電気設備工事特記仕様書

1) 工事範囲

設計書、共通仕様書、現場説明書及び共通仕様書（公共住宅建設工事共通仕様書 平成元年版）

2) 優先順位

本工事の優先順位は下記のとおりとする。

1. 現場説明書　2. 特記仕様書　3. 設計図　4. 共通仕様書

3) 使用材料

各種使用材料でJIS等の規格品及びJIS規格の必要のないものは事前に係員の承認を受けて使用すること。

4) 施　工

(1) 本工事に先だち施工図を提出し係員に書面をもって通知し承認を受けて着工する。又設計図書の内容に疑義が生じたときは係員の指示による。

(2) 諸官庁等への手続き、本工事に伴う試験、検査手続等は請負人にて行いその費用は一切請負人の負担とする。

5) 写　真

NN工事箇所及び係員の指示する箇所については写真撮影（カラー）し施工中係員の指示によりアルバム整理の上提出（サービス版）竣工後ネガアルバム整理の上提出。

6) 工事内容

(1) 新幹線設備工事

建物引込線取付以降　集合計器盤の改造　（引込用開閉器盤）

取付及び盤以降1次側各戸取引用メーターに至る配管配線の一切の工事。

(2) 共用灯設備工事

通路灯、階段灯器具の取替及び点滅方式の改造。

(3) 住戸電灯設備工事

新設住戸電灯設備工事　取引用メーター以降分電盤の取付及び既設建物内E付取付工事、増築建物内廊灯、コンセント用配管配線器具取付及灯点の一切の工事とする。但し敷地6階内PC躯体内打込配管位置ボックスの施工は建築工事とし配管の接続及びモルタル補修は本工事とする。

(5) テレビ共聴設備工事

本工事は既設共聴用ケーブルから2分岐器により分岐し新設テレビ受信機に接続し以降屋上廻りに不銹位置ボックスに至る配管配線受信取付及像調整の一切の工事とする。尚PC躯内打込配管、位置ボックスの施工は建築工事とし赤線図に示す箇所の配管接続及びモルタル補修は本工事とする。

(4) 電話配管設置工事

分電盤子盤より各戸のPBまでの配管。

(6) 住戸用自火報設備工事

住戸用自火報受信機装置より熱感知器に至る配線、器具取付調整工事及び官庁検査立会いまでの一切を行う。

(7) 撤去工事

① 幹線　低圧引込口以降各戸盤まで撤去。ただし幹線以降の配管は除く。

② 共用灯　廊下及び階段灯の撤去。

③ 住戸　各戸盤その他配線器具の撤去及び配線入線撤去。

④ 非常電話、既設非常ベル回路配管配線の撤去。

撤去部分の隠蔽補修は行うものとする。

7) その他

本工事における提出書類は「府営住宅建築工事書類運用行政」(S.61.4)による。完成図は設計原図を修正のうえ2部提出すること。

8) 注意事項

(1) 本工事に使用する資材器具等はすべて見本品を提出し係員の承認を受けたもので使用すること。

(2) 係員が不良と認めた施工箇所については直ちに改修に着手すること。又手直しが完了した時は係員の検査を受けること。

(3) 本工事に使用する照明器具は全て球付とする。ビスは鍍金ビスとする。

(4) 特記なき配線器具等のプレートは新金プレートとする。

(5) 線が配線部分で木軸等を貫通する箇所は電線保護のためビニル製電線保護チューブを設けること。

(6) 合成樹脂線ぴ内での電線の接続は認められず、専用のジョイントボックスにより接続すること。

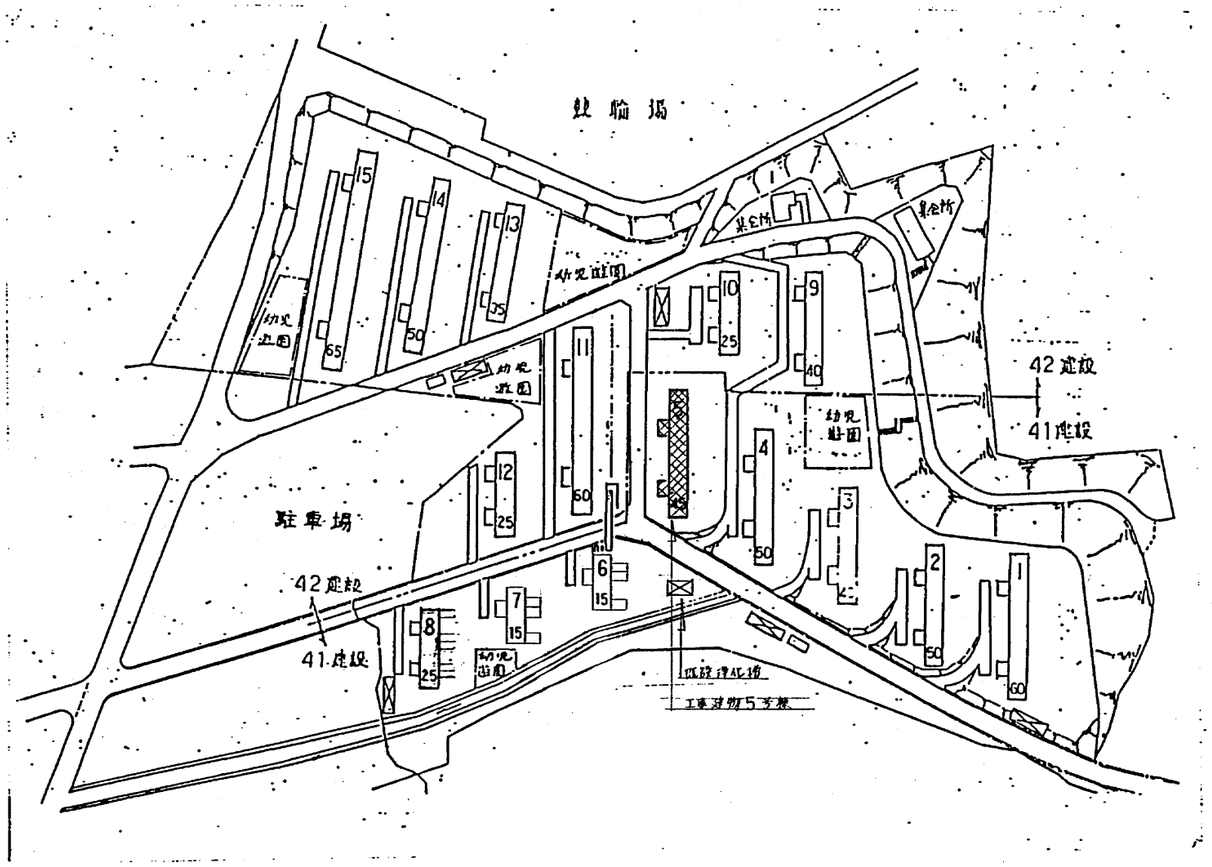
(7) 本工事竣工時には建物内施設が正常に作動するよう点検調整すると共に点検調整結果を文書で報告すること。尚本報告書には今回改修しない既設設備も含めるものとする。

(8) コンクリート貫通部分の穴はダイヤモンドカットとし本工事にて補修すること。

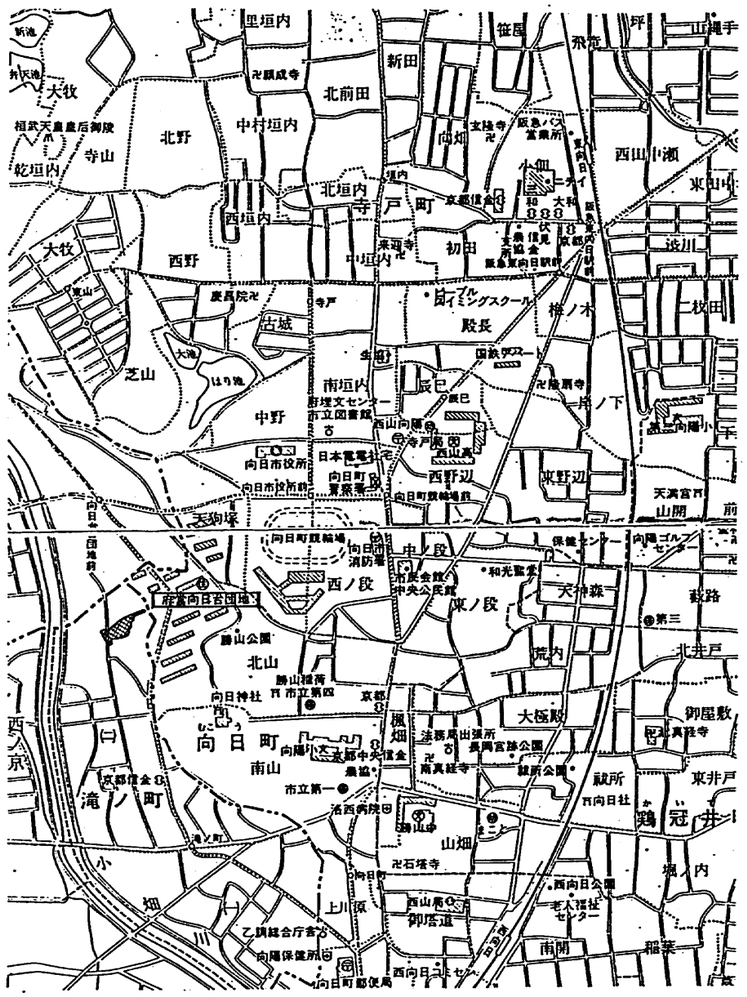
(9) 屋外用電盤、テレビ受信盤の扉はタキゲンA-172番号のハンドルを取付ける。

(10) 露出配管には指定色べき塗装をする。

府営住宅 2 年度設計図		5 電 様				型
団地名	向 島 台	1/250 縮尺			No. E-1 1/24	
工事区分	電気工事	縮尺	—			
団 名	特記仕様書	課 長	主 幹	係 長	調 査	設 計
設 計	京都府土木建築部住宅課					
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



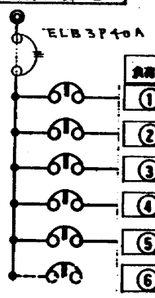
配　置　図　S.1/1200


向日町
寺戸町
天満宮
西山中瀬
東野辺
西野辺
中ノ段
西ノ段
東ノ段
天神森
大極殿
御屋敷
鶏冠井
稲葉
南開
西向日公園
老人福祉センター
向日市役所
向日町競輪場
向日神社
勝山公園
北山
南山
市立第一
法務局出張所
長岡宮跡公園
献所公園
献所
向日町郵便局
乙訓総合庁舎
向陽保健所
西山高
西山向陽寺
寺戸高
日本電電公社
京都信金
滝ノ町
小畑川
上川原
御陵道
西向日ゴルフ
保健センター
向陽ゴルフセンター
向日町競輪場
向日市消防署
市民会館
中央公民館
和光監獄
阪急バス営業所
伏見信金
大和銀行
ボウリング
ゴルフ
ボウリングスクール
国鉄グラウンド
殿長
古城
芝山
中野
南垣内
北垣内
中垣内
西垣内
北野
中村垣内
北前田
新田
大牧
寺山
乾垣内
西野
初田
椿ノ木
桂ノ下
西山中瀬
東山中瀬
波川
桜田
荒内
北井戸
東井戸
楽路
山開
天満宮前
天狗塚
向日町競輪場
向日市役所前
日本電電公社
向日町役場
市立図書館
南垣内
中野
西野辺
東野辺
寺戸高
西山高
西山向陽寺
京都信金
滝ノ町
小畑川
上川原
御陵道
乙訓総合庁舎
向陽保健所
向日町郵便局
西向日ゴルフ
保健センター
向陽ゴルフセンター
向日町競輪場
向日市消防署
市民会館
中央公民館
和光監獄
中ノ段
西ノ段
東ノ段
天神森
勝山公園
北山
勝山植苗
市立第四
向日神社
京都
楓畑
法務局出張所
長岡宮跡公園
献所公園
献所
向日神社
大極殿
御屋敷
鶏冠井
東井戸
北井戸
荒内
楽路
山開
天満宮前
稲葉
南開
西向日公園
老人福祉センター
向日町
南山
向陽小
京都中央信金
農協
市立第一
洛西病院
勝山中
山畑

凡例

記号	名称	備考
WH	積算電力量計	樹脂製取付板（単3用）
	電灯分電盤	結線図参照
⑤	シーリングライト	照明器具姿図参照
⑤	〃	別途照明器具 接続工事
⊘	引掛シーリング	3/引掛ローゼット（WG6420松下同等品）半線用線がに取付けるものは省略
●	コンセント	線ぴ用及び大角型（いずれもプレート共）特記なき場合 床上H200 / 床上H300
○ET	アース・ターミナル	線ぴ用
●	スイッチ	線ぴ用及び大角型（いずれもプレート共）、床上H1200
間隔	プールボックス	150 x 150 x 100
間OP	アウトレットボックス	
————	配管配線	新設配管配線
既設	〃	新設配線 既設流用配管
————	〃	新設E管配線
⊗	換気扇	壁面取付，連動式 換気風量 260㎥
⊗	カバー・プレート	無全屋
◎・◎R	テレビ受口	分岐・端末
○	防雨屋外灯	

1φ3W 210/105V 60HZ



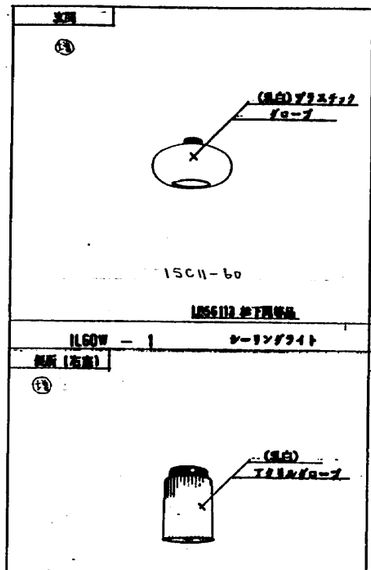
負荷No.	負荷名称
①	左室電灯コンセント
②	右室電灯コンセント
③	台所 レンジ用
④	和室 NO.1 クーラー
⑤	和室 NO.2 クーラー
⑥	予備

分岐開閉器	3P 6B 30 AF20AT x 5
スペース	3P 6B 30 AF20AT x 1

住戸分電盤
BQ 83451W（松下同等品）

照明器具姿図

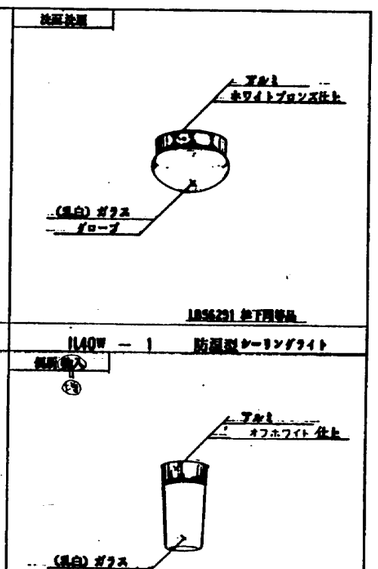
玄関



LR56113 松下同等品

IL60W — 1 シーリングライト

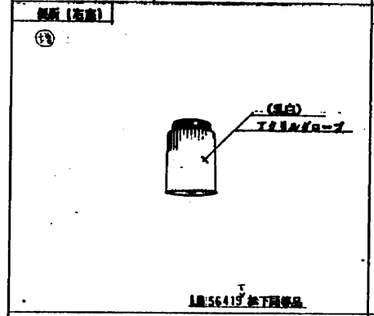
浴室脱衣室



LR56291 松下同等品

IL40W — 1 防湿型シーリングライト

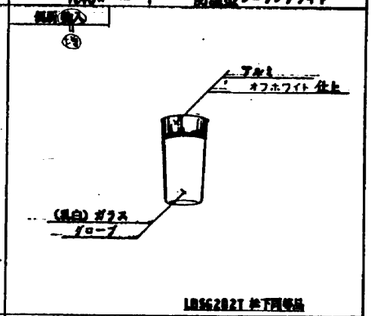
便所（洗面）



LR56419 松下同等品

IL40W — 1 シーリングライト

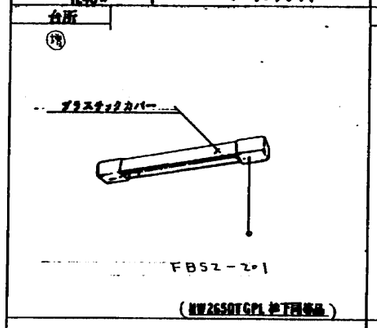
便所（浴室入口）



LR56282T 松下同等品

IL40W — 1 シーリングライト

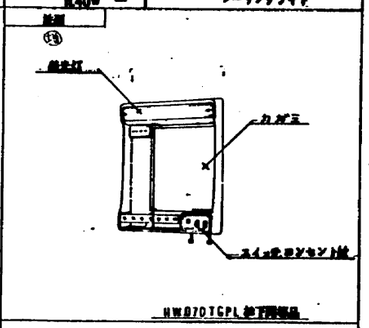
台所



（NW2650TGPL 松下同等品）

FL20W — 1 棚下灯

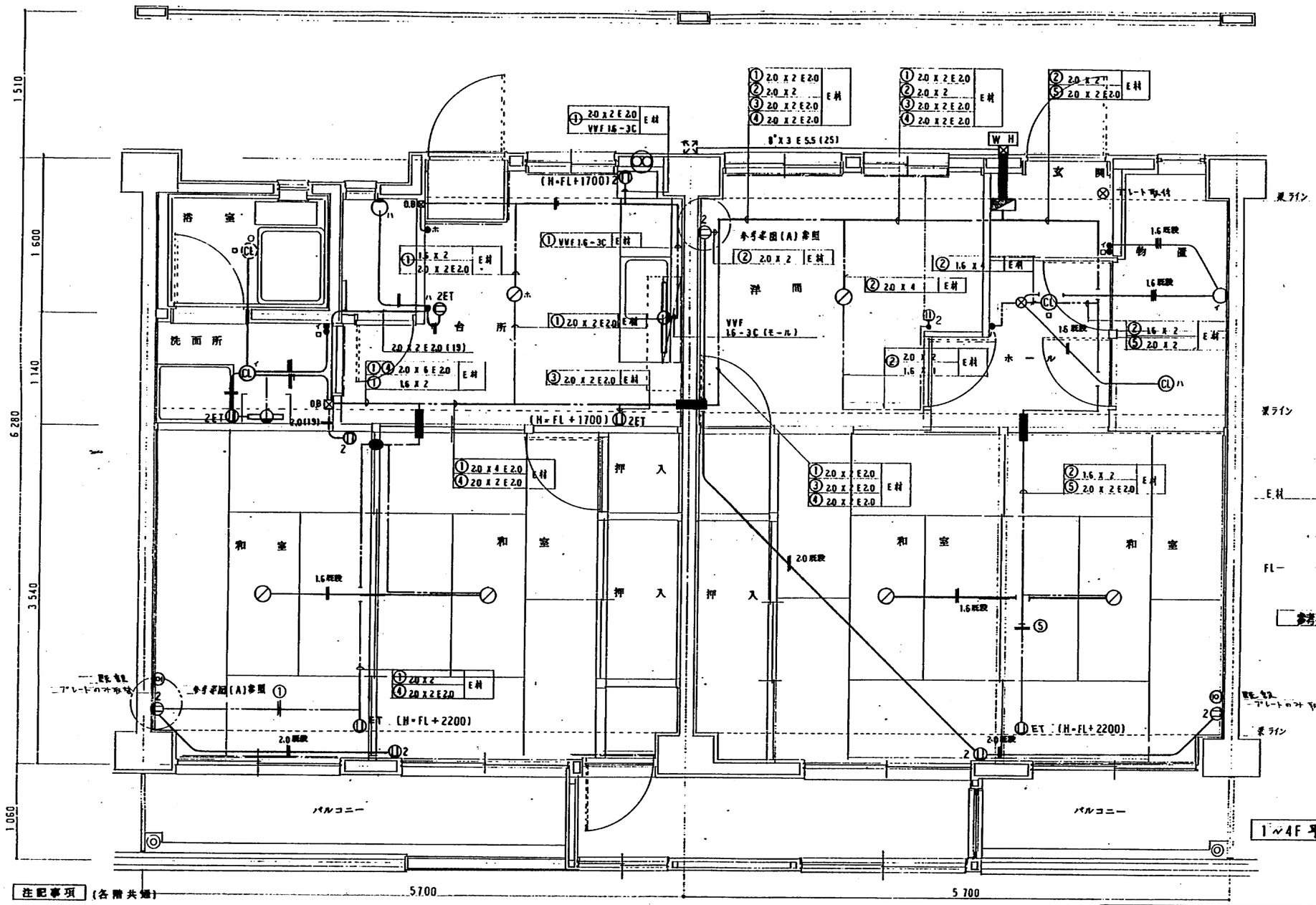
廊下



NW070TGPL 松下同等品

FL10W — 1 化粧キャビネット

府営住宅 2 年度設計図		5 号 棟 型				
団地名	向日台	作成年月日		No.		
工事区分	電気設備工事				E3/24	
図名	凡例 ほか 電気設備 照明器具	縮尺	—			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



1～4F 平面詳細図 S.1/30

注記事項 (各階共通)

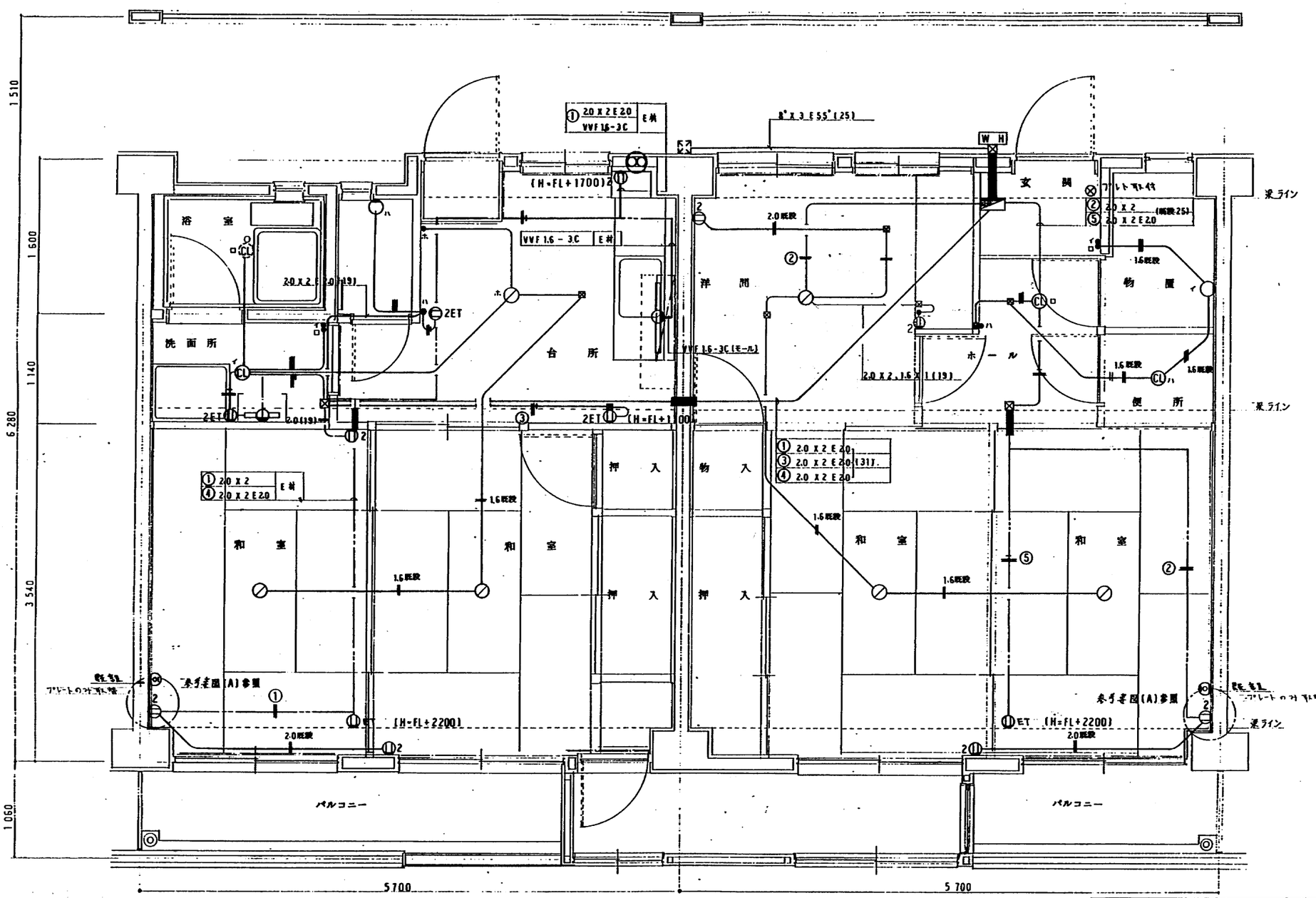
1. 図中明記なき配管配線は下記の通りとする

1.6 x 2	(19)	2.0 x 2	(既設 19)
1.6 x 3	(19)	2.0 x 2 E 2.0	(既設 19)
2.0 x 2	(19)	1.6 x 2	(E材)
2.0 x 2 E 2.0	(19)	2.0 x 2	(E材)
1.6既設 1.6 x 2	(既設 19)	2.0 x 2 E 2.0	(E材)
1.6既設 1.6 x 3	(既設 19)		

2. 図中明記なき■ ●は下記の通りとする
■ …… 鉄筋直埋配管
● …… 木造直埋配管

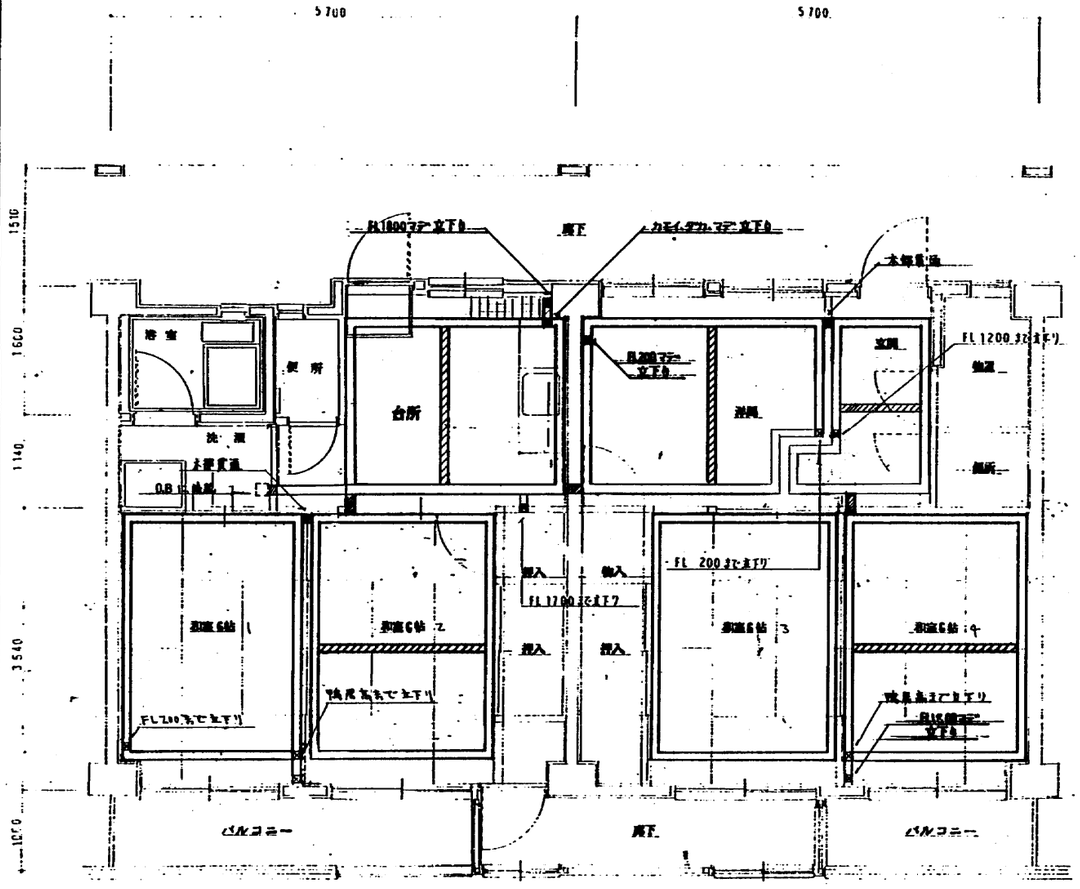
3. E材内電線分岐箇所にはジョイントボックス入取付のこと。

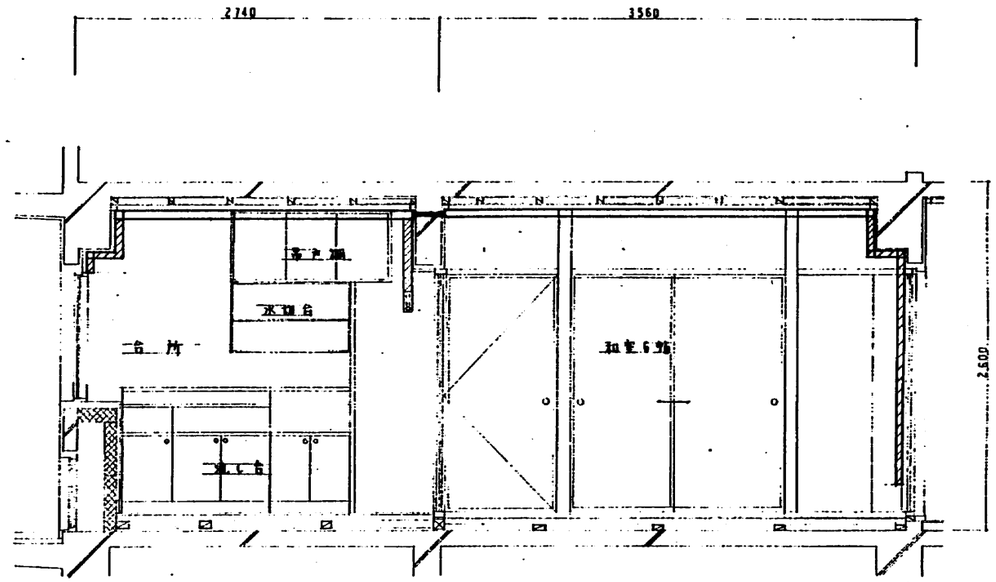
府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り延面積		No.		
工事区分	電気設備工事	縮尺	1/30		E4/24	
図名	1～4F 平面詳細図					
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



5F 平面詳細図 S.1/30

府営住宅 2 年度設計図	5 号 棟			型
団地名	向日台	1戸当り 住居数		No. E5/24
工事区分	電気設備工事	縮・尺	1/30	
図名	5F 平面詳細図			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



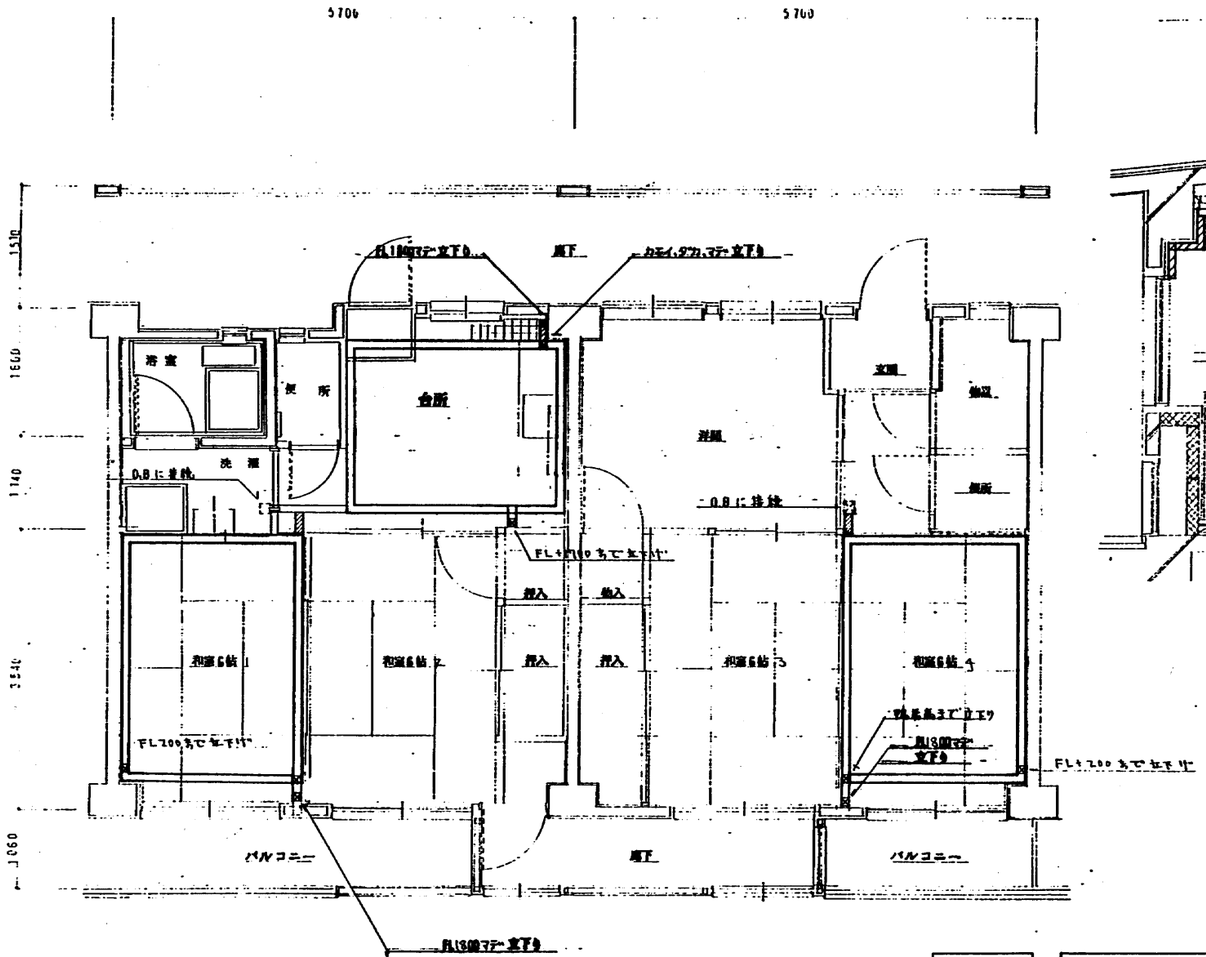


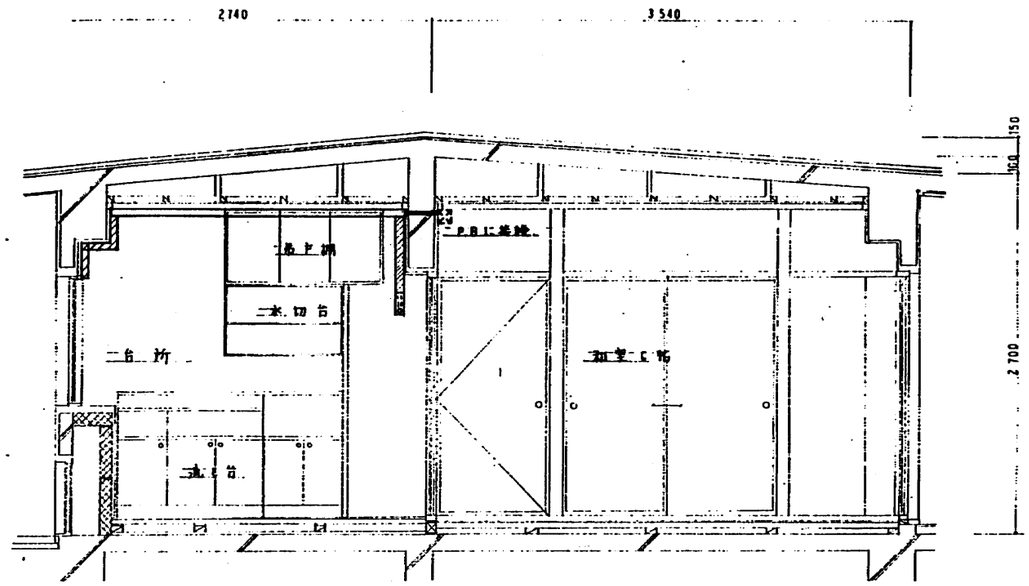
材料材料 (1～4階共通) ・ 1/80

- 2列織目 (フクビ E材 108 同等品) ビス止め 35×18
- 半球、立下り用 (フクビ E材 108 同等品) ビス止め 35×18
- 壁面を示す。特記なきは、コンクリート部算通 (建築工事)

材料材料 ・ 1～4階平面図 1/80

府営住宅 2年度設計図		5号棟			型
団地名	向島台	1戸当り平面図		No.	E6/24
工事区分	電気設備工事	縮尺	1/80 1/80		
図名	1～4階 住戸平面図				
設計	東京都建設局住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					





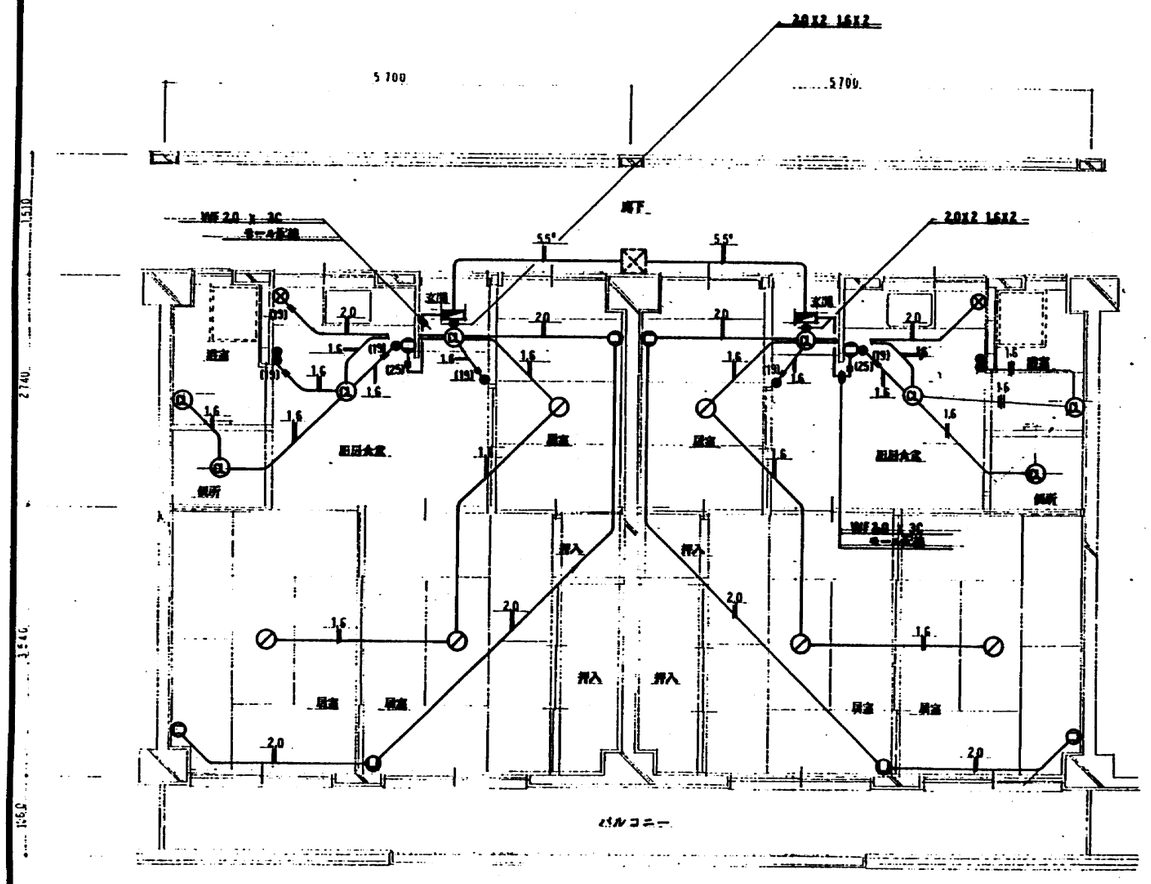
	窓枠用 (フクビE材108 同等品) ビス止メ	35×18
	笠縁,立下り用 (フクビE材108 同等品) ビス止メ	35×18
	壁面通を示す 特記なきはコンクリート部面通 (建築工事)	

建築図面 • 5階平面図 1/60

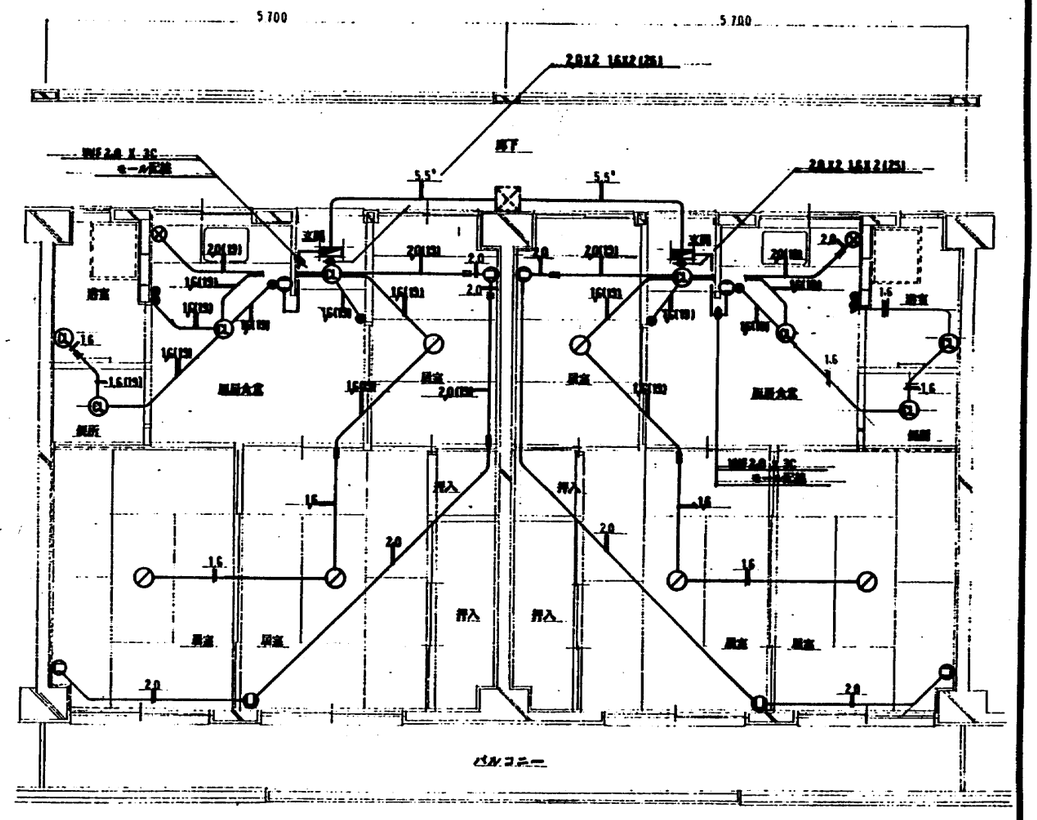
建築図面 (6階図面) • 1/30

府営住宅 2 年度設計図		5 号 棟				型
団地名	向日台	1戸当り延面積			No.	
工事区分	電気設備工事					E7/24
図名	平面図	縮尺	1/60 1/30			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

設備工事
1) 実線で示すのが線 器具と接続する。又 管サイズ記入されているのが管と接続する。

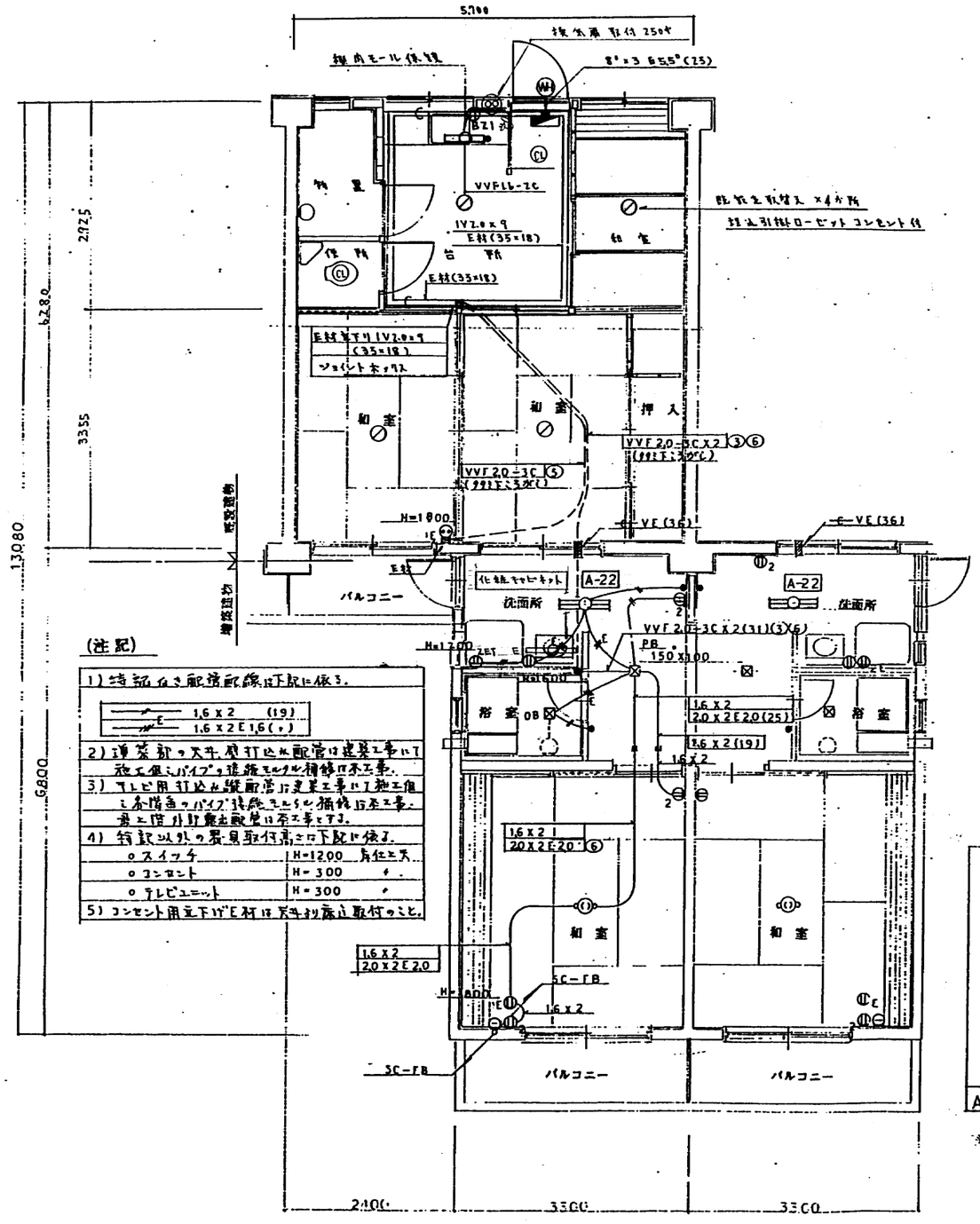


設備図 ・ 1 ～ 4 階平面図 1/60



設備図 ・ 5 階平面図 1/60

府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事				E8/24	
図名	設備図(1～5階住戸平面)	縮尺	1/60			
設計	京都府土木建築部住宅課	部長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



(注記)

1) 特記なき配線配線は下記に依る。

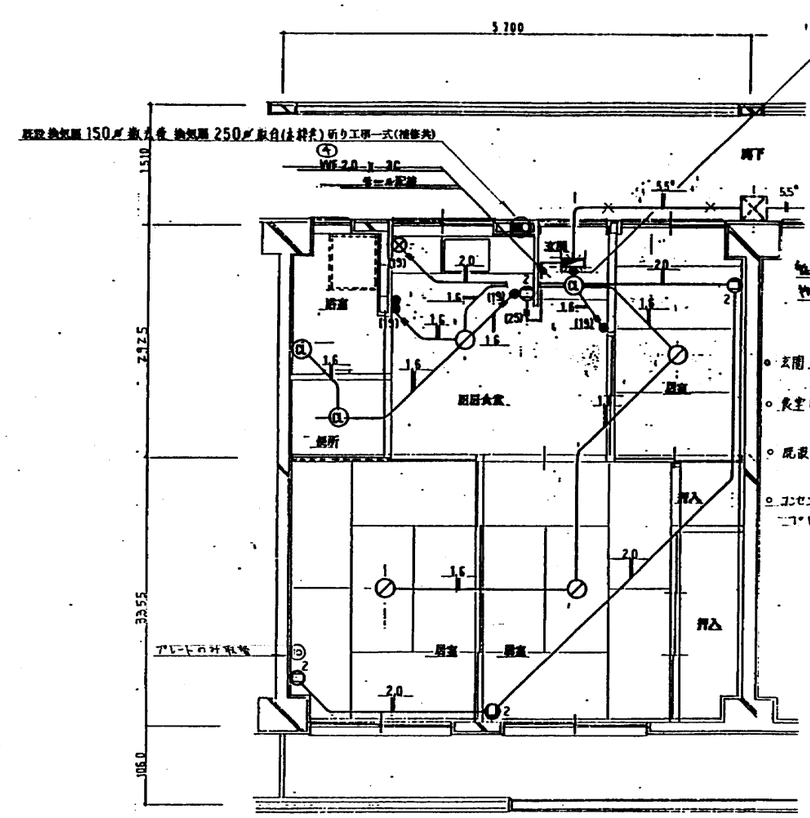
———	1.6×2 (19)
—E—	1.6×2E1.6(〃)

2) 浴室部の天井、壁打込み配管は建築工事にて施工但しパイプの接続モルタル補修は本工事。
3) テレビ用打込み鋼配管は建築工事にて施工但し本階当のパイプ接続モルタル補修は本工事。屋上階分計電柱配管は本工事とする。
4) 特記以外の器具取付高さは下記に依る。

○スイッチ	H=1200	角位置天
○コンセント	H=300	〃
○テレビユニット	H=300	〃

5) コンセント用立下げE材は天井より底上取付のこと。

改修電気設備平面図 1/50

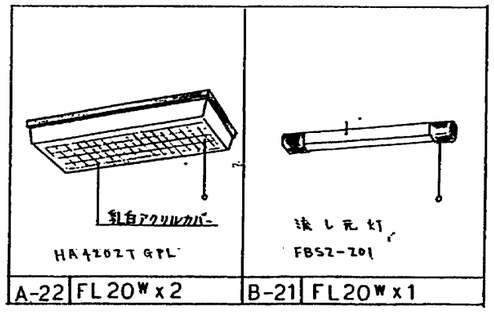


既設平面図 1/50

(注記) X印は撤去を示す。

(照明器具)

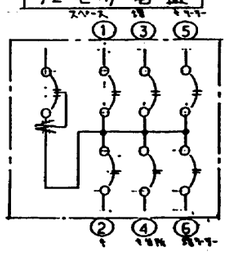
- 玄関、浴室、便所 CL(新設)取付け。
- 食堂CLを引掛ローゼットに取替。
- 既設配線全て入線替。
- コンセント、スイッチは全て取替。ニコプレート共。



A-22	FL20W×2	B-21	FL20W×1

※上記以外の器具は、ヒラ田面による。(注)

住宅分電盤

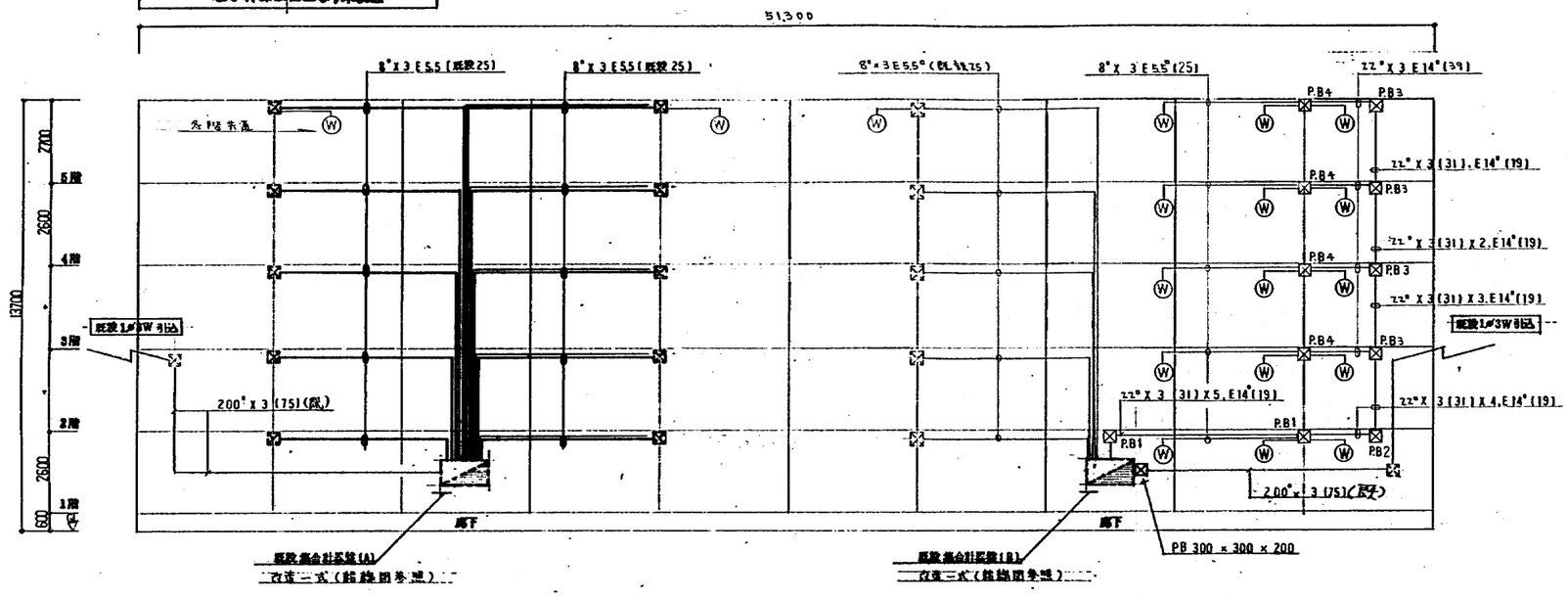


ELB3P50/40AT
HB2P1E20AT×4
〃 〃2E 〃 ×2
漏電ブレーカー型番

BQB3451W	松下

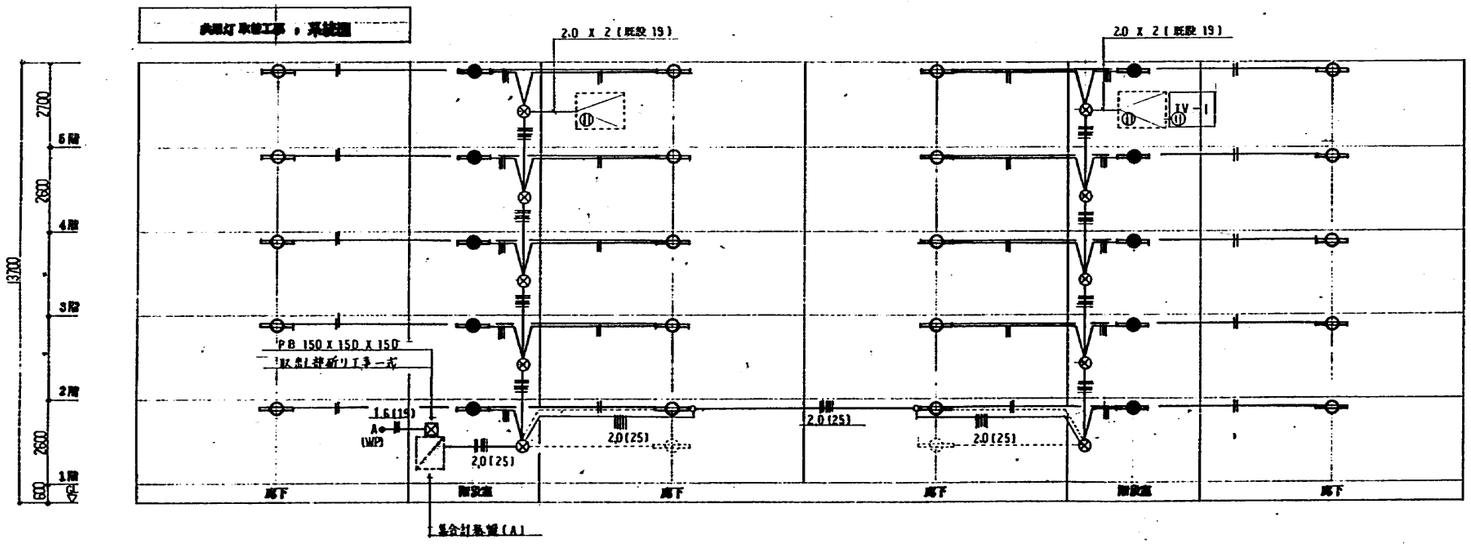
府営住宅 2年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1F39 産業棟		No.	E9/24	
工事区分	電気工事					
図名	住戸詳細図	縮尺	S.1/50			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

電灯幹線改修工事，系統図



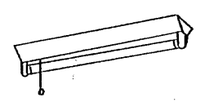
PB1	400 × 400 × 300
PB2	400 × 400 × 300 WP
PB3	300 × 300 × 200 WP
PB4	300 × 200 × 200

共用灯取替工事，系統図



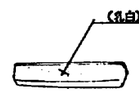
照明器具姿図

階段灯



KI-FSS4-201　55%点灯
FL20W x 1　非常用電池内蔵型

共用灯



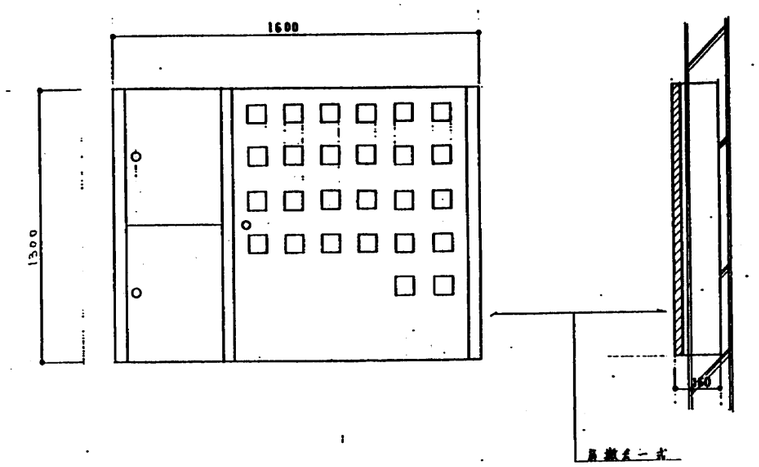
FBC 2—201
FL20W-1　防湿型 ウォールライト

- PBOXは鋼板製とする。
- ------ は電線、配管天既設
- ——— 配管サイズ記入 は新設配管。

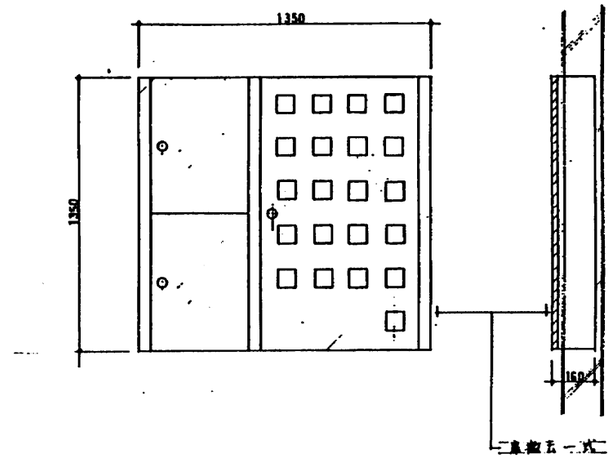
注記事項

1. 図中明記なき配管配線は下記の通りとする
   - —//— 2.0 × 2 （既設電線管）
   - —//—//— 2.0 × 5 （ 〃 ）
   - —//—//—//— 2.0 × 3 （ 〃 ）
2. 新設配管は、露出工事とし、塗装は外壁吹付工事により吹付けとする。
3. ⊗ ガルバープレート取付

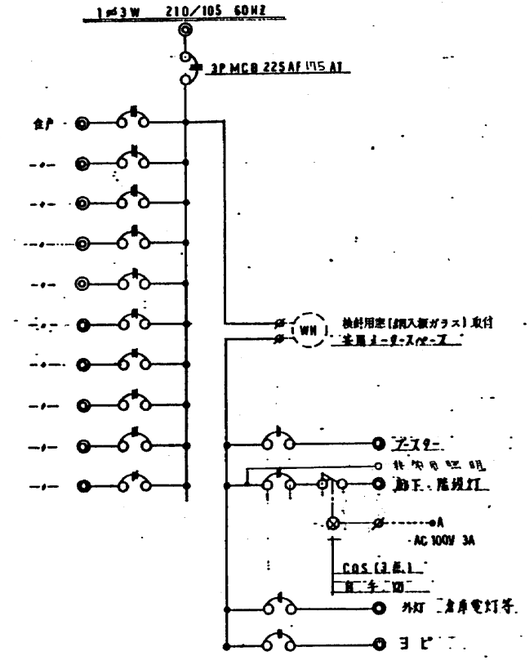
府営住宅 2年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事	縮尺	—	E10/24		
図名	立面図，系統図					
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



集合計量盤（A） 現状及撤去図



集合計量盤（B） 現状及撤去図



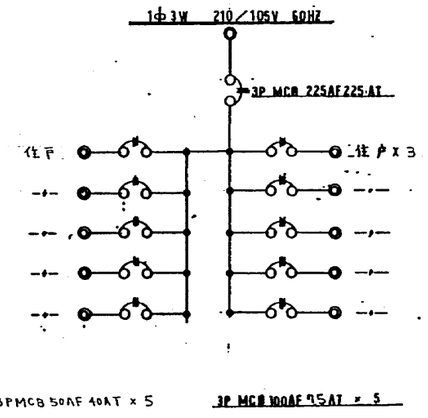
既設集合計量盤（A） 改造結線図

注記事項（A）（B）共通

1. 本盤は埋込部躯体のみ既設利用とし、他は全て新設すること。
2. 製作にあたっては、主幹部に容易に破られない措置とする。
3. 扉はキー付とする。

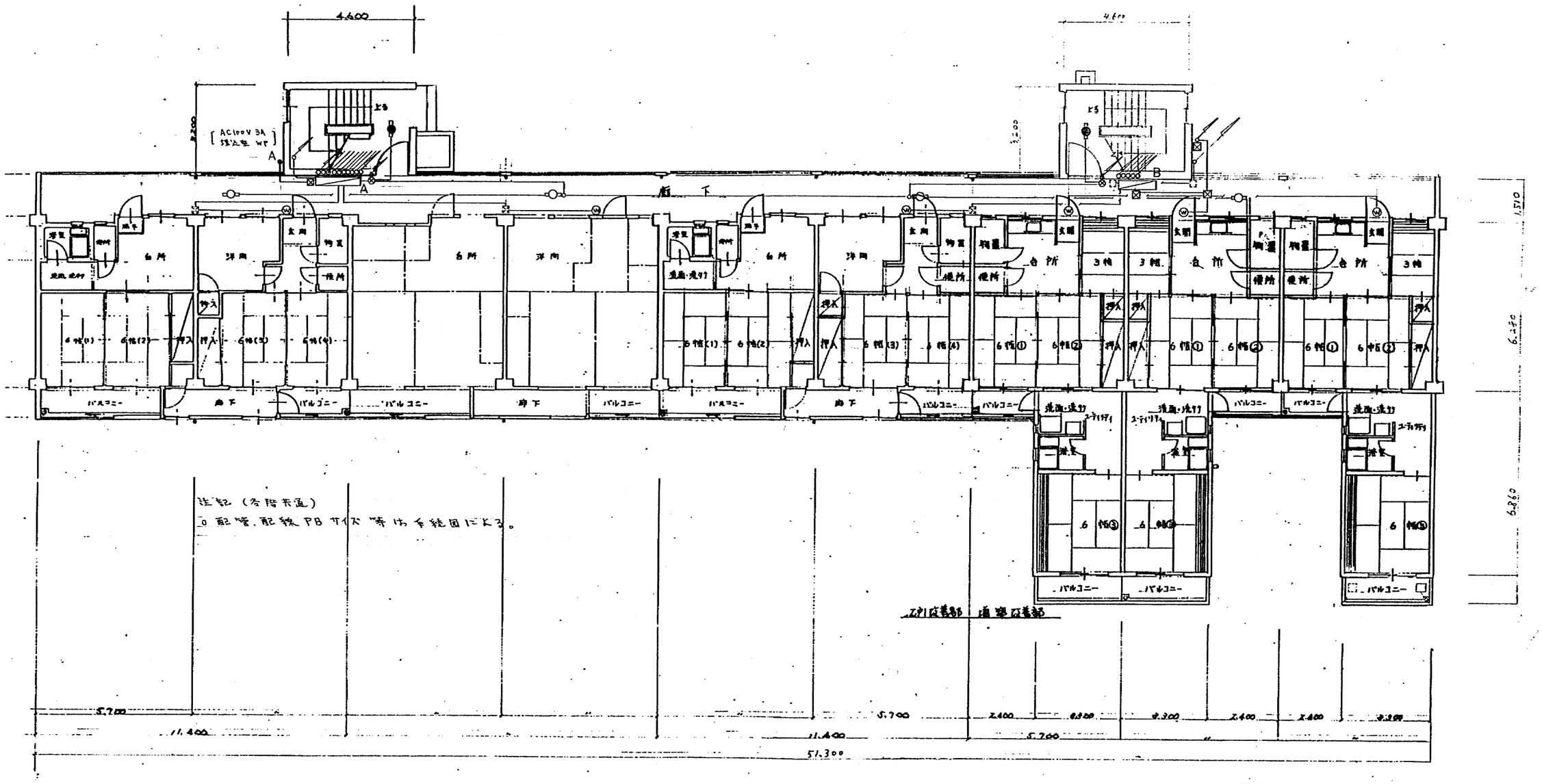
注記事項

1. 撤去内容は下記とする。（A）（B）共
   - 前面扉 撤去
   - 中板、中枠 撤去
   - 内部機器及不要配線 撤去
2. 改造工事では、埋込部躯体のみ利用。



既設集合計量盤（B） 改造結線図

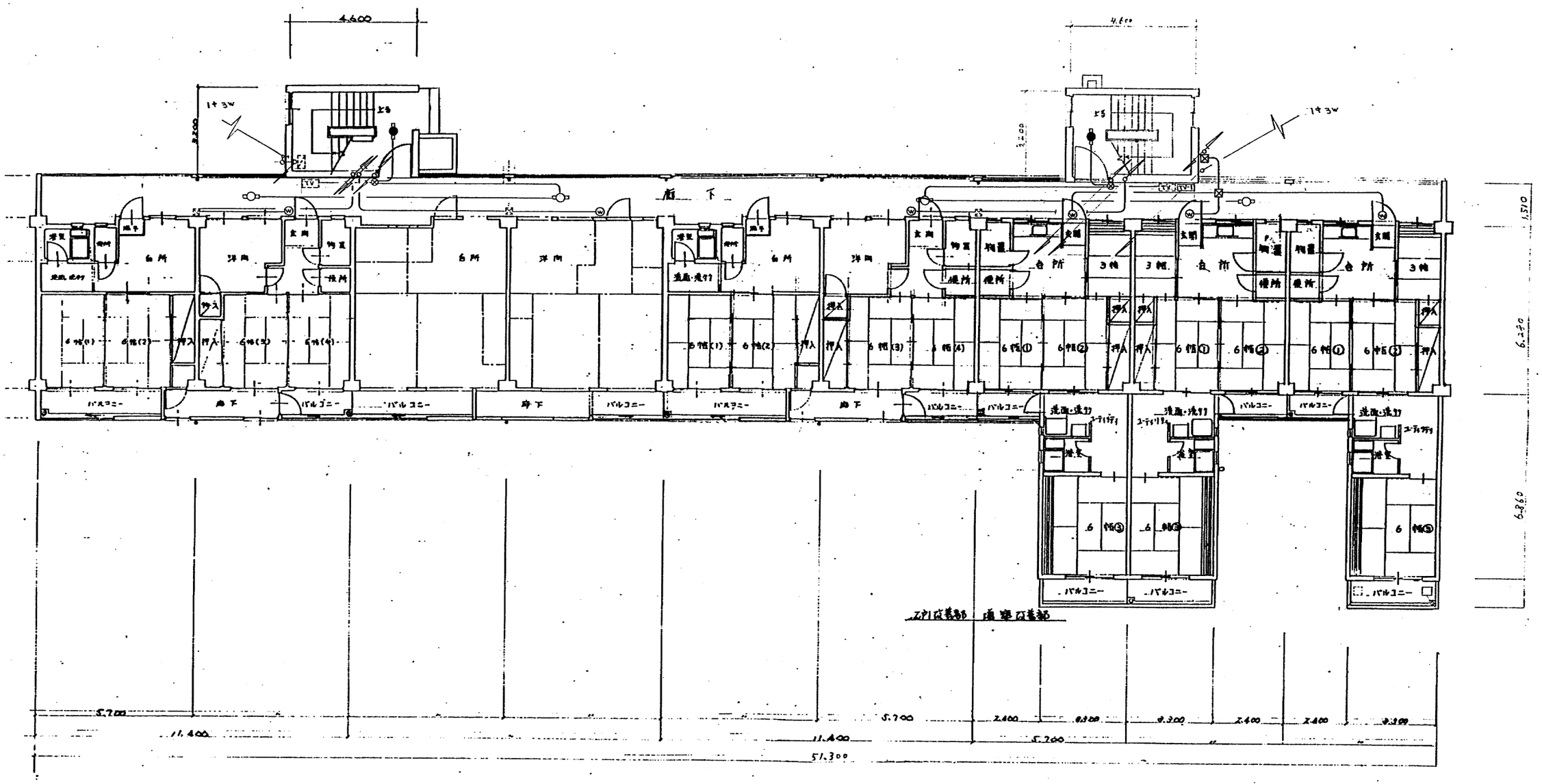
府営住宅 Z 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日谷	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備			E11/24		
図名	結線図	縮尺				
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



1階平面図 1/100

公営住宅 2年度 設計図			
京都府土木建築部住宅課	向日台 団地		
課長	主幹	係長	調査
		裕	

5号棟 - NO E 12/24

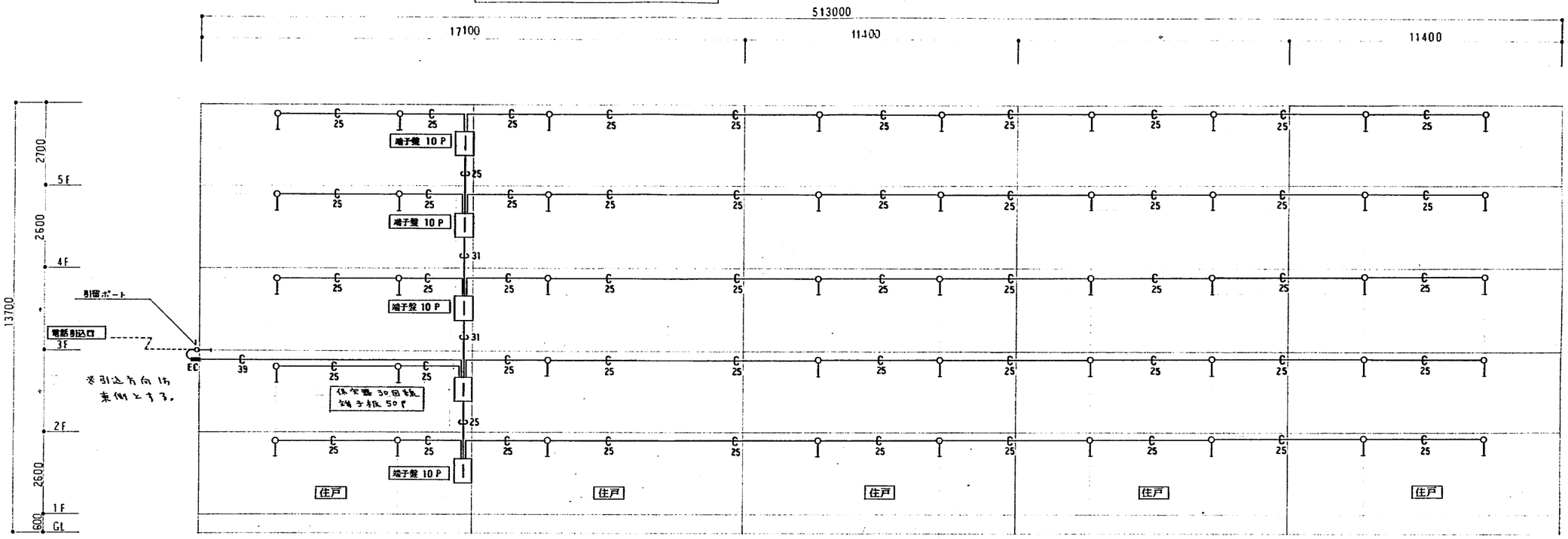


2~5階平面図 1/100

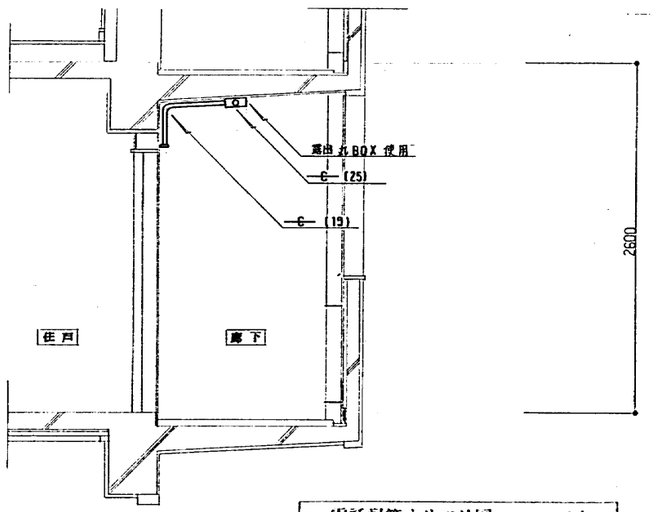
公営住宅2年度設計図			
京都府土木建築部住宅課		向日台 団地	
課長	主幹	係長	調査

5号棟 E 13/24

電話配管設備工事 系統図



※北側(廊下・階段側)から見た系統図

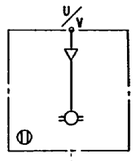


電話配管オサマリ図 S.1/30

注記事項

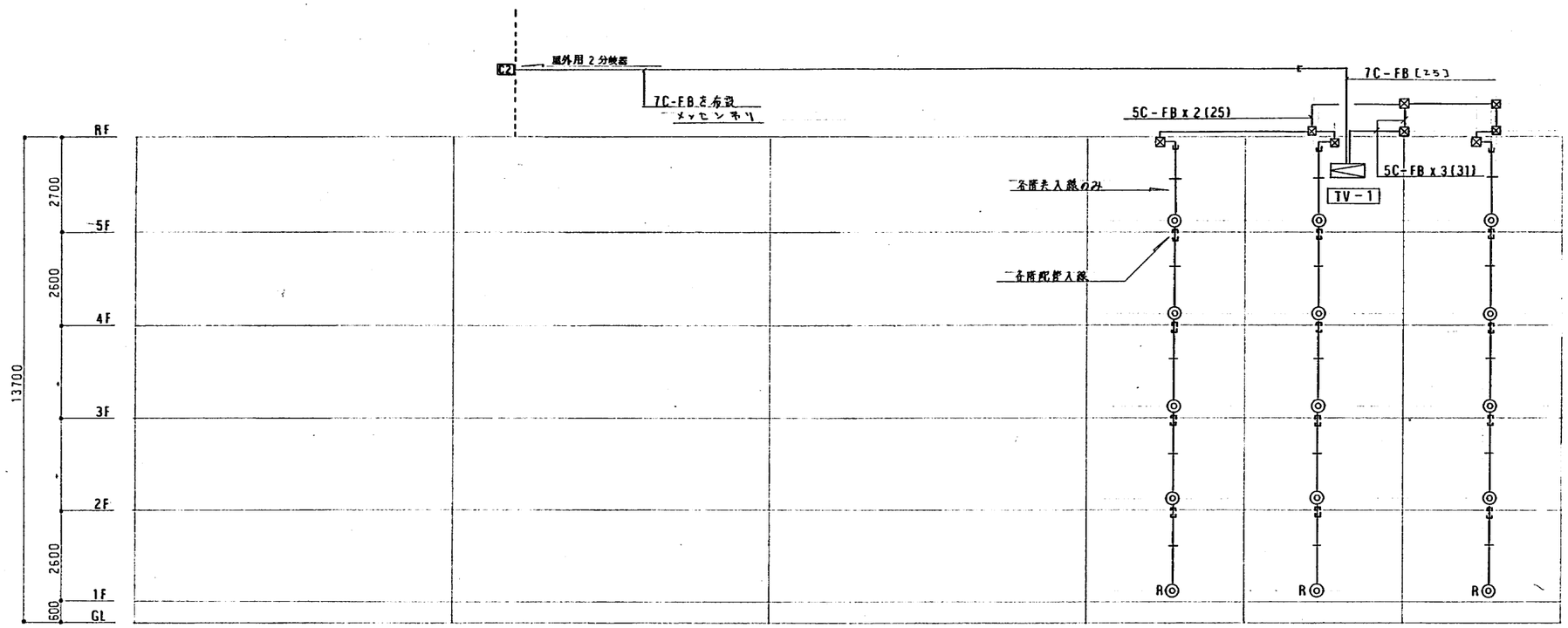
1. 図中明記なき配管配線は下記の通りとする
   —C— (19)
2. 空配管には全てビニール被覆電線 1.6 ㎜/m 以上を入線の事。
3. 配管は露出工事とし、塗装は外壁吹付工事により吹付ける。

府営住宅 2 年度設計図		5 号棟					型
団地名	向日台	1戸当り床面積			No.		
工事区分	電気設備工事				E 14/24		
図名	電話設備工事系統図	縮尺	1/30				
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計	
	昭和 年 月 日						
トレース	昭和 年 月 日						



TV－1	
ブースター	UV－2　x　1
分配器	BS－D4　x　1
コンセント	埋込 2P 15A x 1

新設盤

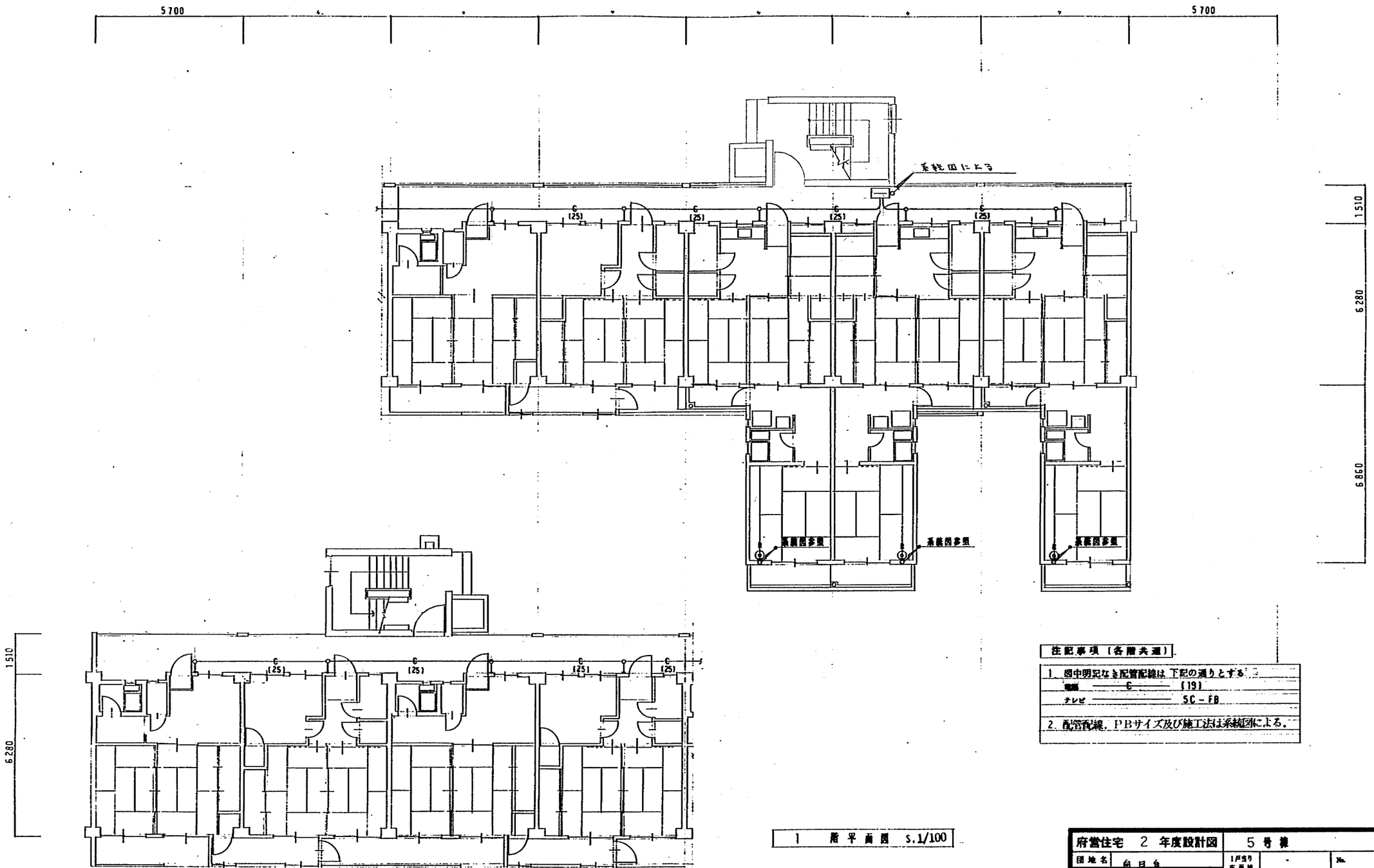


注記事項

1. 図中明記なき配管配線は下記の通りとする
   ——— 5C-FB (19)
   —+— 5C-FB を入線
   ◎ --- BS-7F-7 (中間)
   ◎R --- BS-7F-R (終端)
   (機材は BL 製品とする。)

テレビ共聴設備工事 系統図

府営住宅　2　年度設計図		5 号 棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事			E15/24		
図名	テレビ共聴設備工事系統図	縮尺	——			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和　年　月　日					
トレース	昭和　年　月　日					

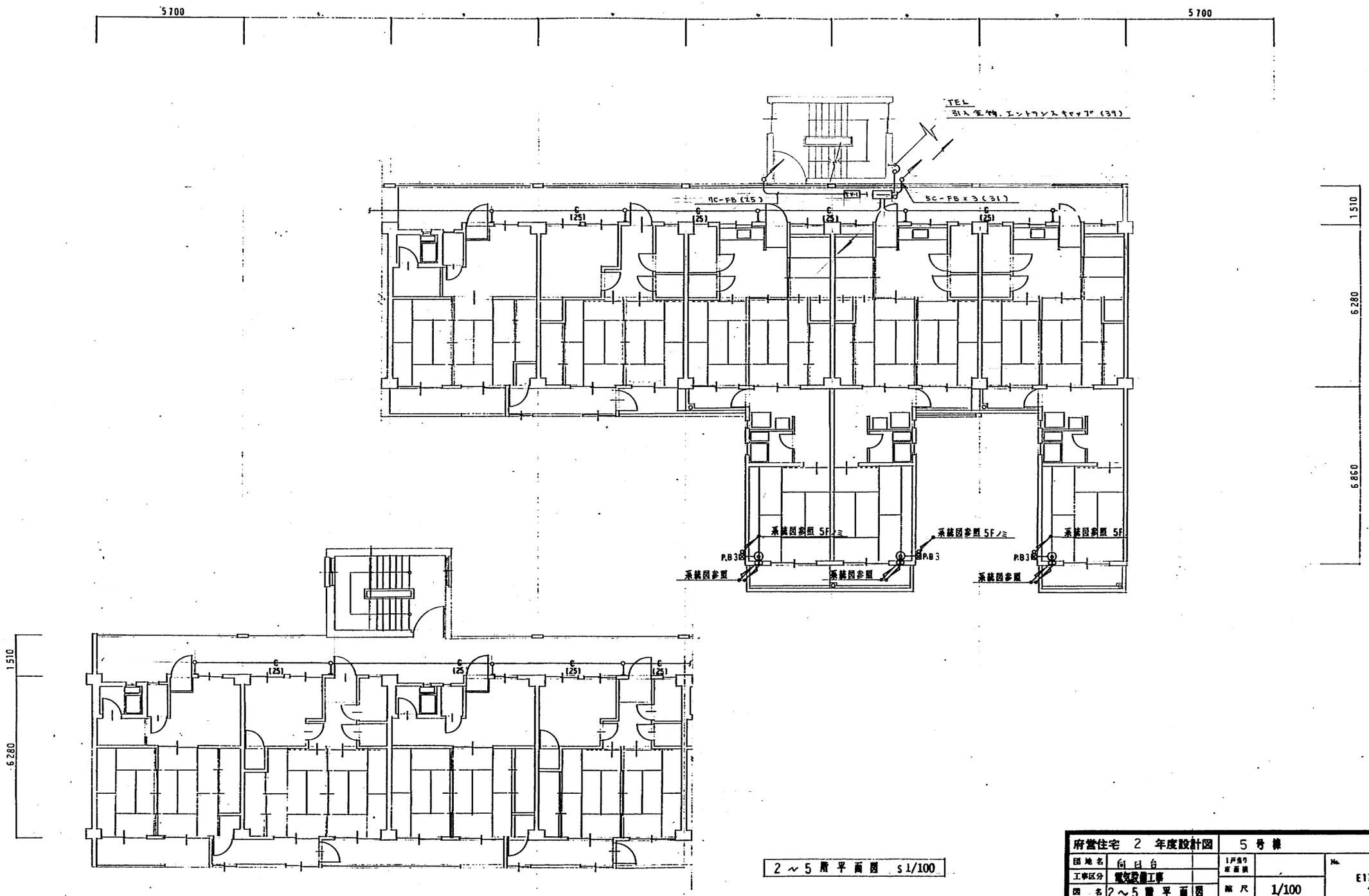


注記事項（各階共通）

1. 図中明記なき配管配線は下記の通りとする
   電灯 ―― C ―― (19)
   テレビ ―― 5C－FB
2. 配管配線，PBサイズ及び施工法は系統図による。

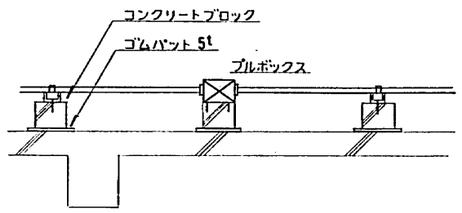
1 階平面図 S.1/100

府営住宅 2 年度設計図		5 号棟				型
団地名	白日台	1戸当り床面積	-		No.	E16/24
工事区分	電気設備工事	縮尺	1/100			
図名	1階平面図					
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

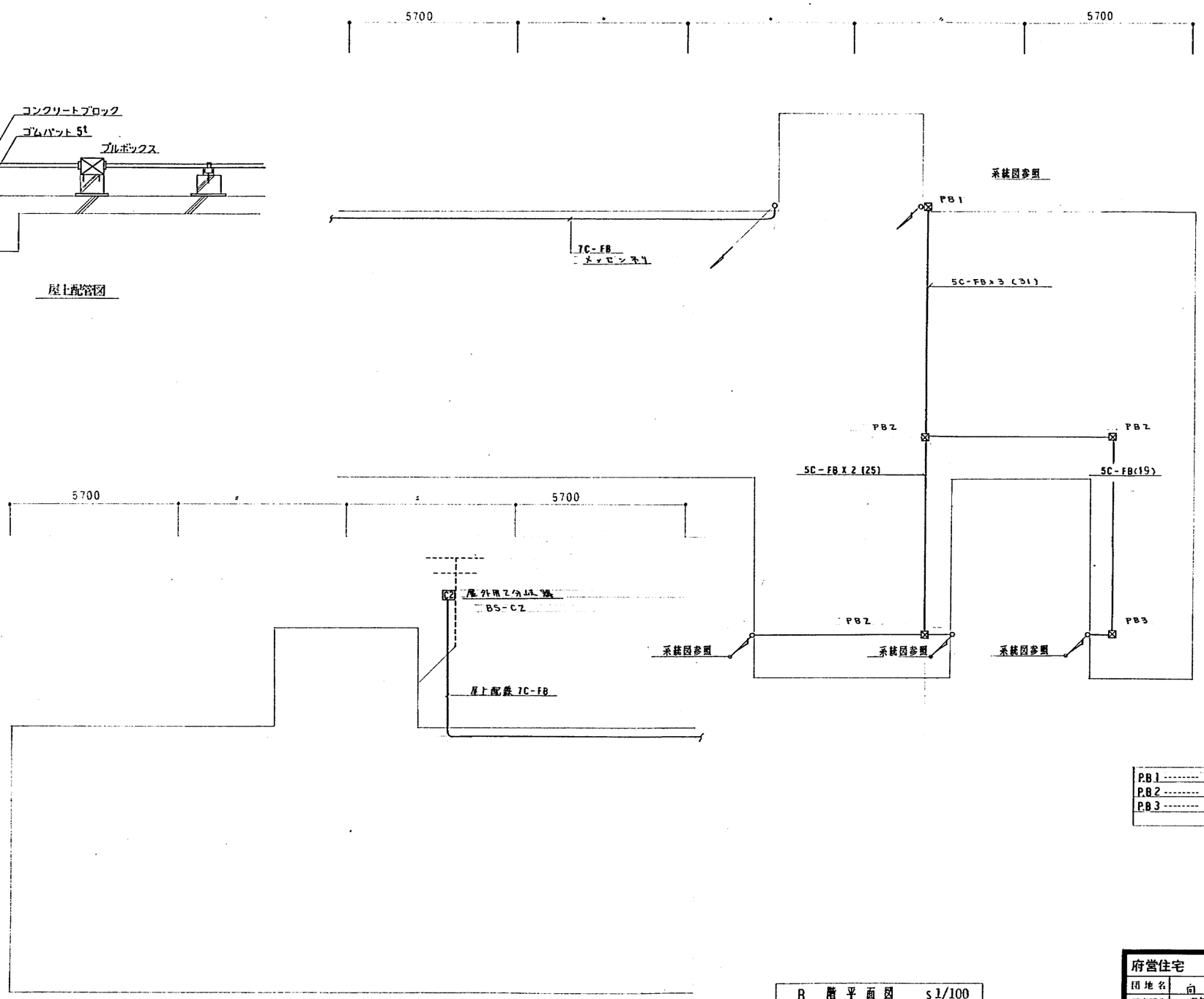


2～5 階 平 面 図 S 1/100

府営住宅 2 年度設計図			5 号 棟				型
団地名	向日台		1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事		縮尺	1/100		E17/24	
図名	2～5 階 平 面 図						
設計	京都府土木建築部住宅課		課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日						
トレース	昭和 年 月 日						



屋上配管図

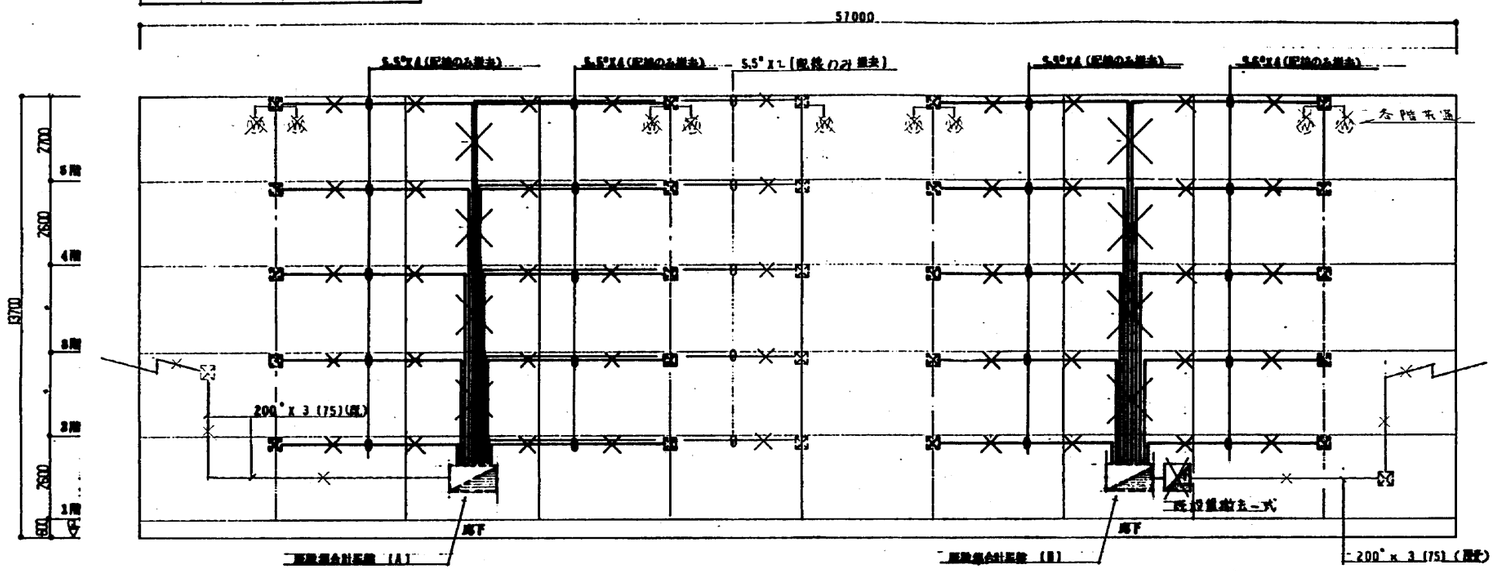


PB1 --------	200 x 200 x 200 WP
PB2 --------	200 x 200 x 150 WP
PB3 --------	150 x 150 x 100 WP

R 階平面図 s1/100

府営住宅 2 年度設計図		5 号 棟					型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.			
工事区分	電気設備工事			E18/24			
図名	R 階平面図	縮尺	1/100				
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計	
	昭和 年 月 日						
トレース	昭和 年 月 日						

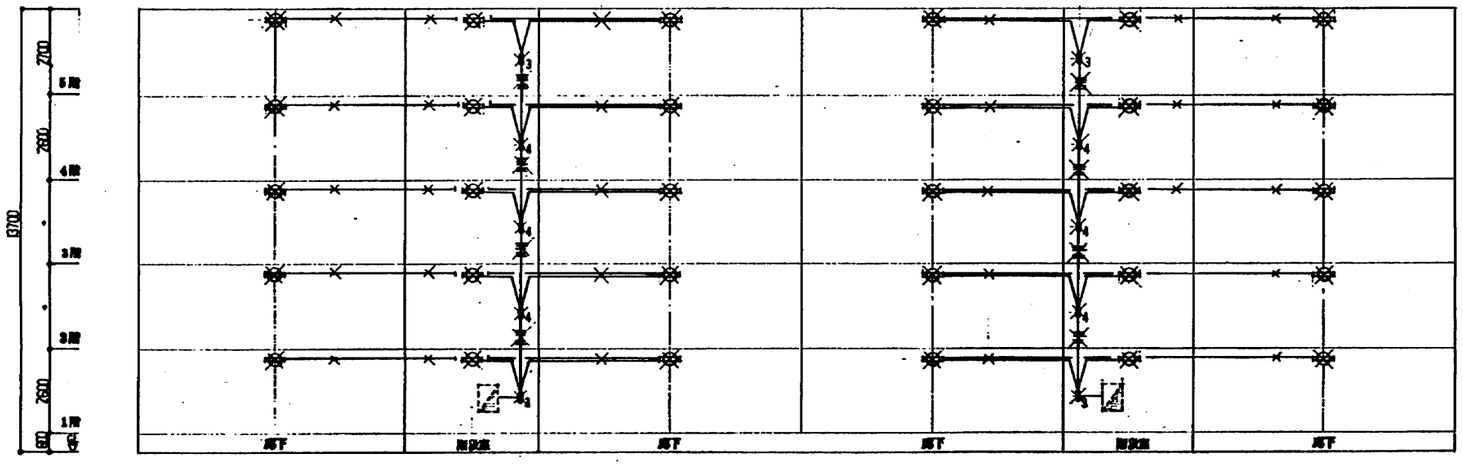
電灯幹線撤去 ， 系統図



電灯幹線撤去工事

各階の幹線、配線を撤去する。
(図中 X印部分)

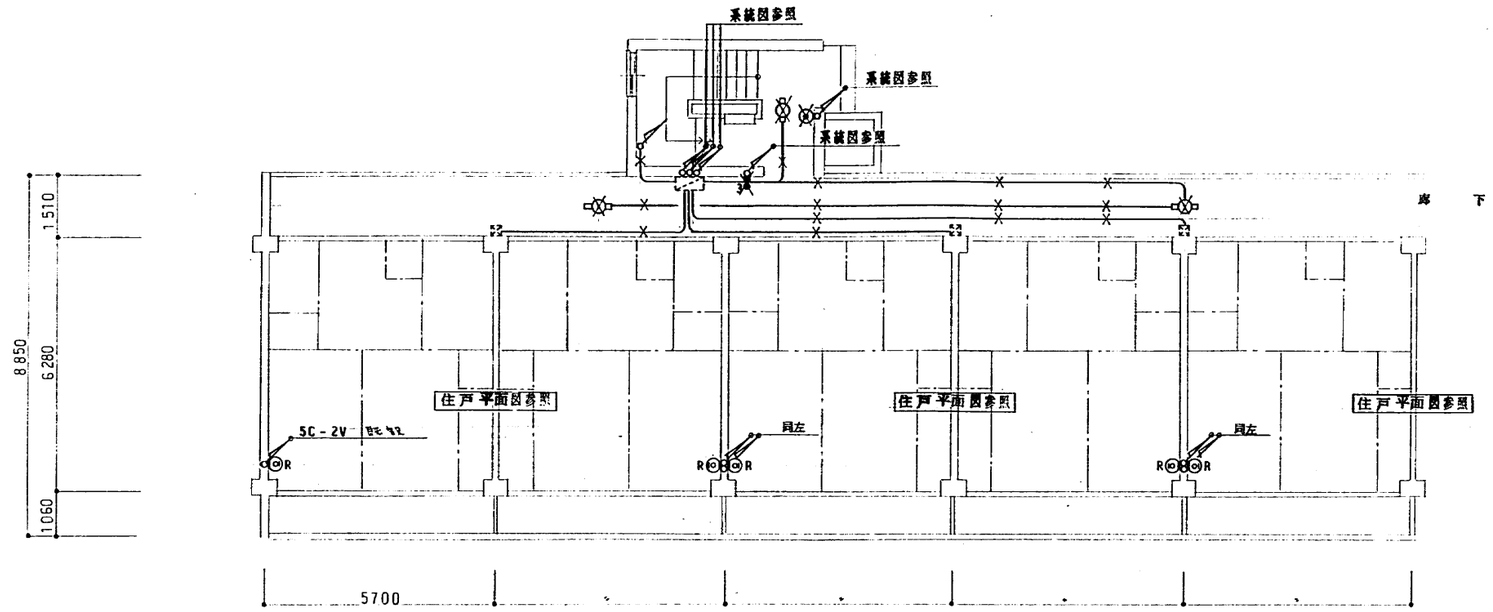
弱電灯 撤去 ， 系統図

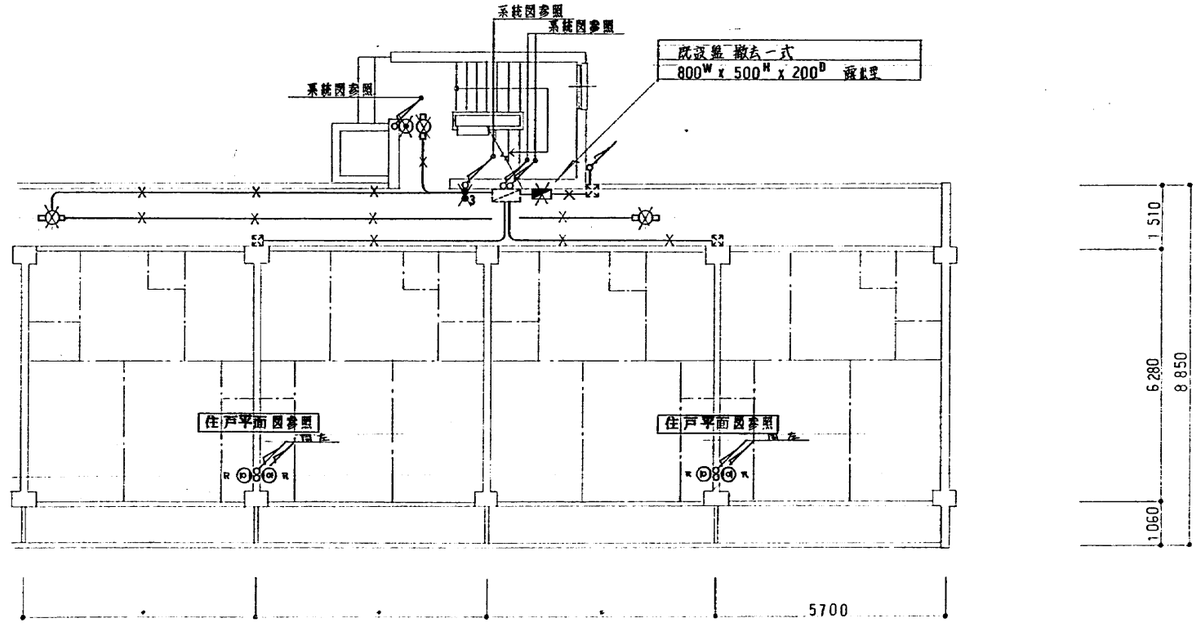


弱電灯撤去工事

1. 図示X印部分の配管(一部)配線 及び 機器の撤去を行なう。
2. 残置する配線は下記とする。
   ——— 1.6 x 2 (既設配管 19) 入線数
   —#—#— 1.6 x 5 (〃 25) 〃
3. 廊下照明器具付線は、FL10W×1 ウォールライト

府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り 延面積		No.		
工事区分	電気設備工事	縮尺	—	E19/24		
図名	撤去図 (系統図)					
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					





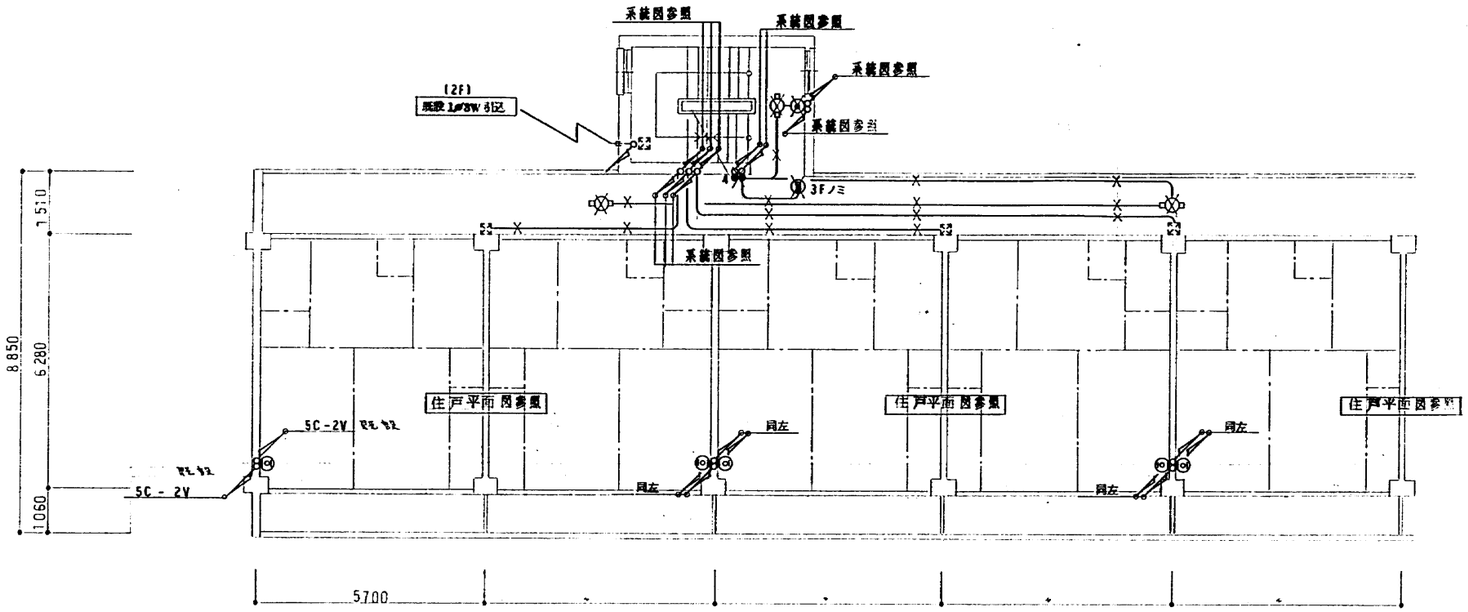
注記事項（各階共通）

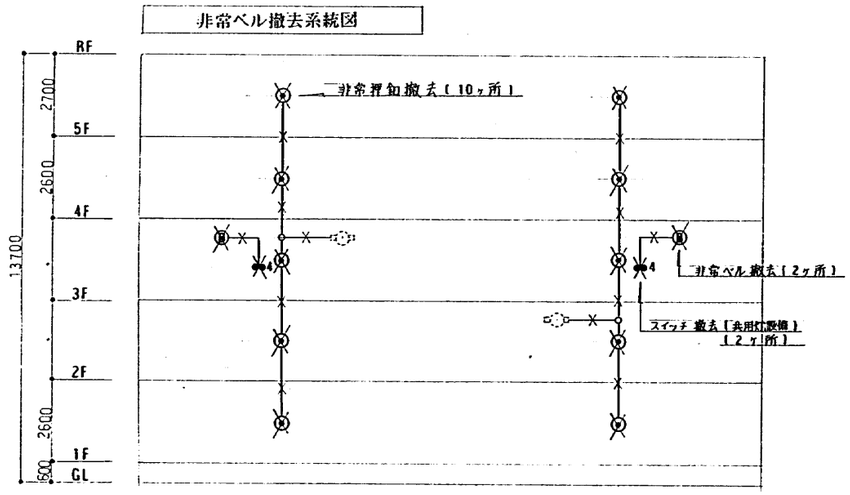
1. 撤去仕様（配管、配線、機器等）は系統図による。
テレビ配線既設部は撤去しない。

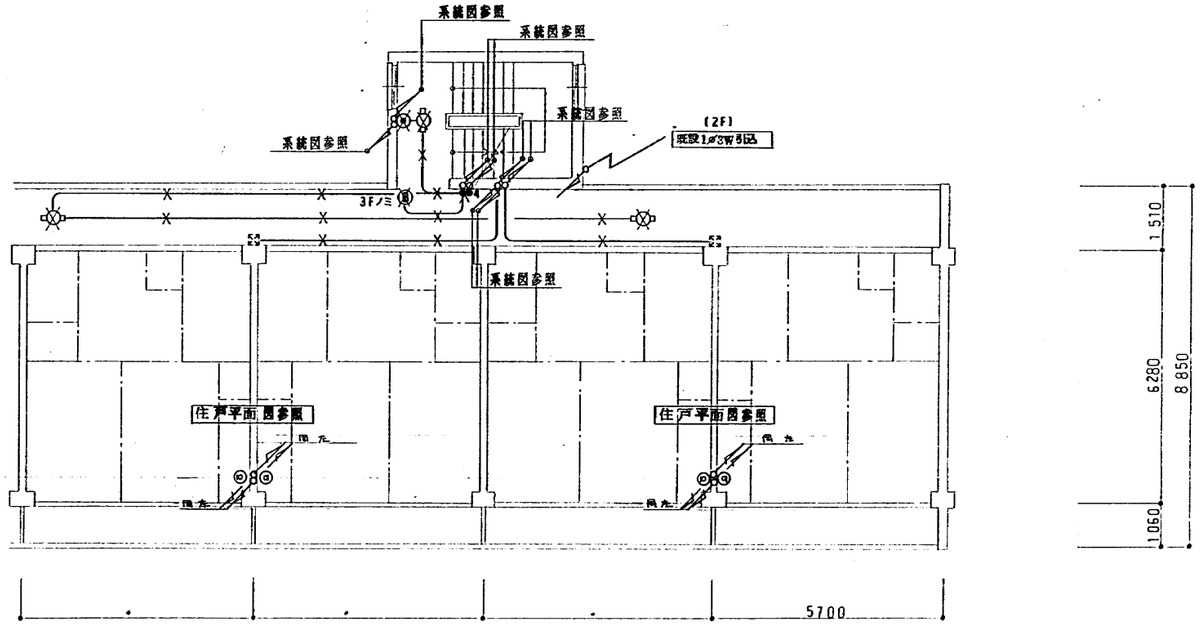
1 階平面図 S.1/100 （撤去図）

府営住宅 2 年度設計図		5 号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事				E20/24	
図名	撤去図(1F)	縮尺	1/100			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

廊　下







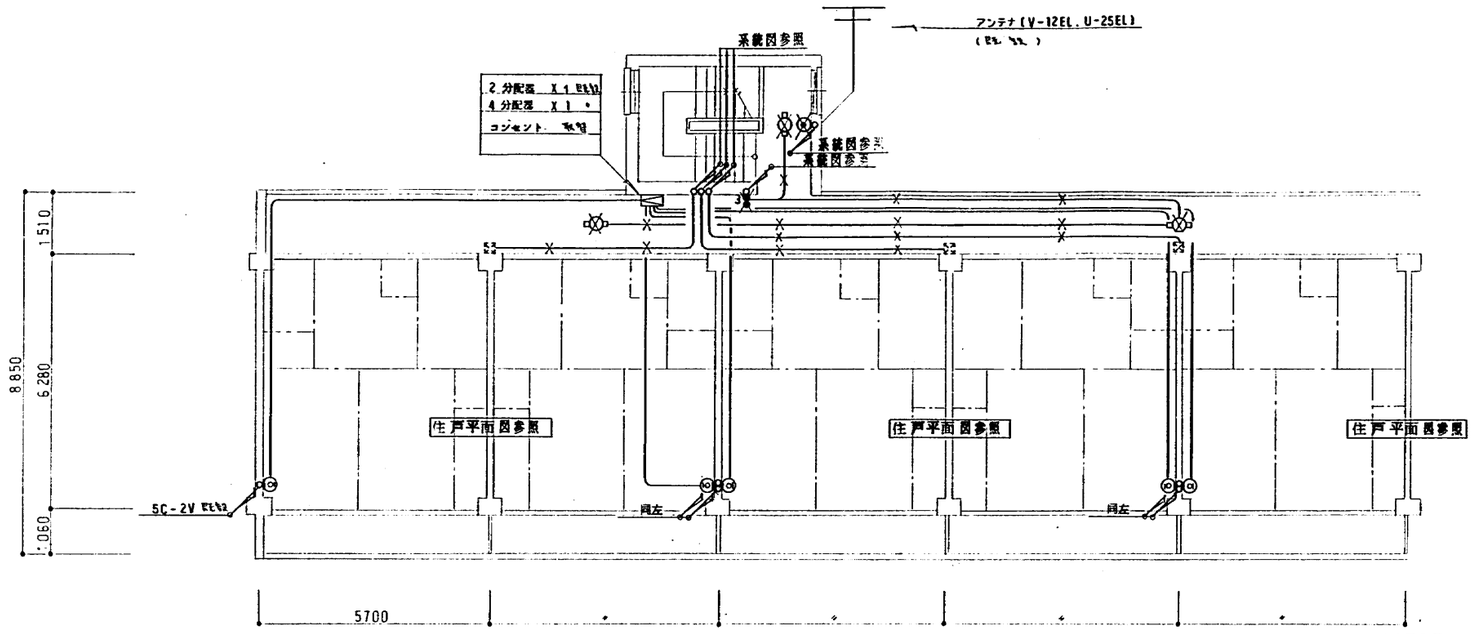
注記事項

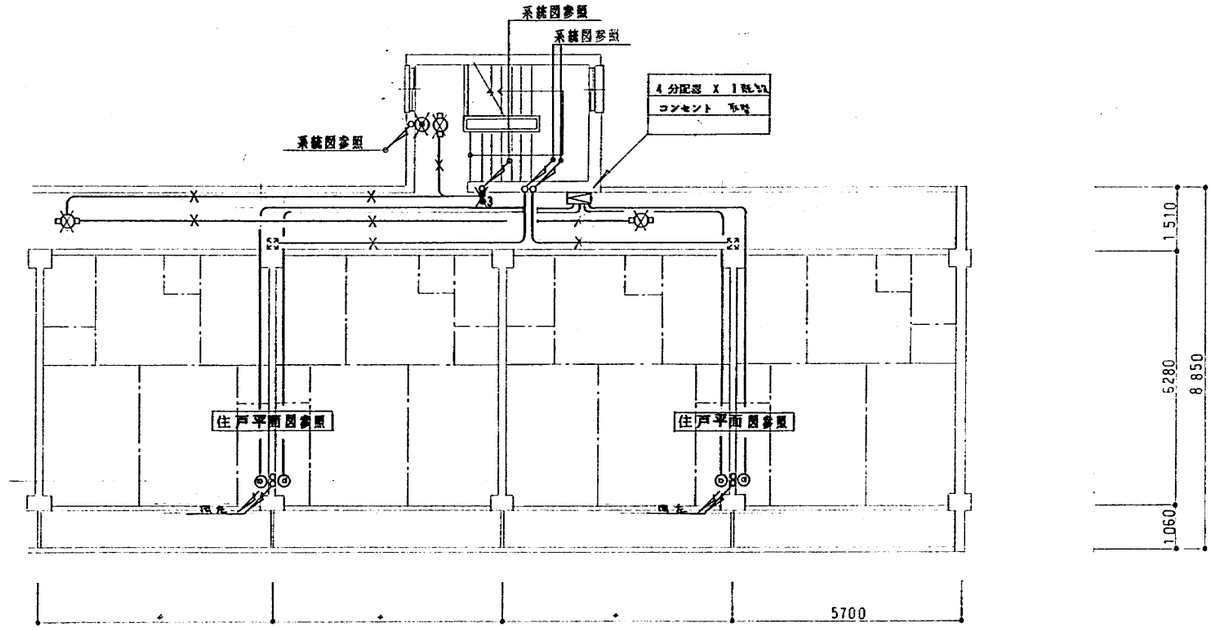
1、図中明記なき配管配線は、1.6×2（19）露出工事とし、全て撤去すること。

2、テレビ配管、配線は現状のまま再使用（既存を残す）。直列ユニットプレートは取替。

2～4階平面図　S.1/100　（撤去図）

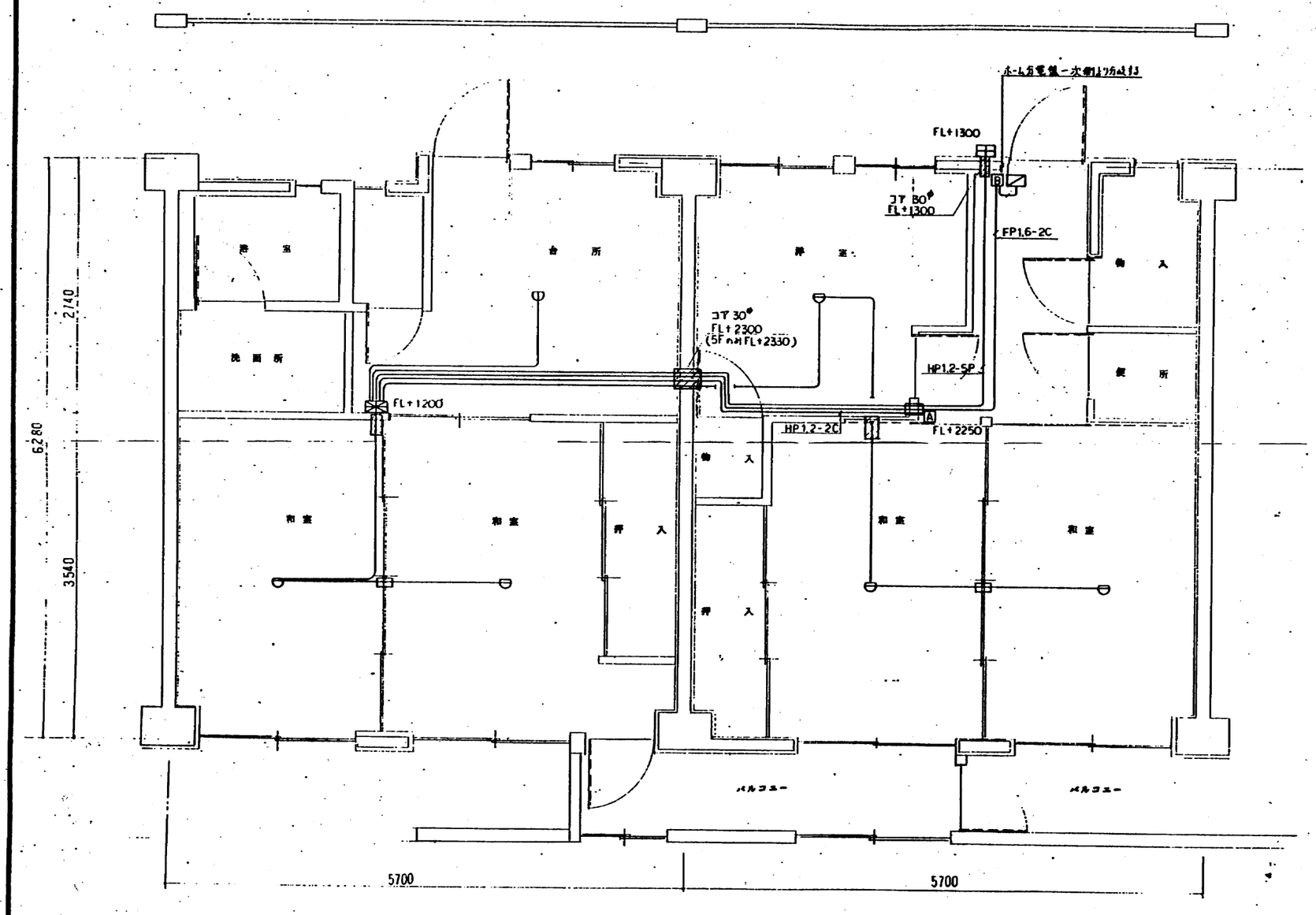
府営住宅　2　年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事					
図名	撤去図（2～4F）	縮尺	1/100		E21/24	
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和　年　月　日					
トレース	昭和　年　月　日					





5 階 平 面 図　S.1/100　（撤去図）

府営住宅 2 年度設計図		5 号 棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事				E22/24	
図名	撤去図(5F)	縮尺	1/100			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



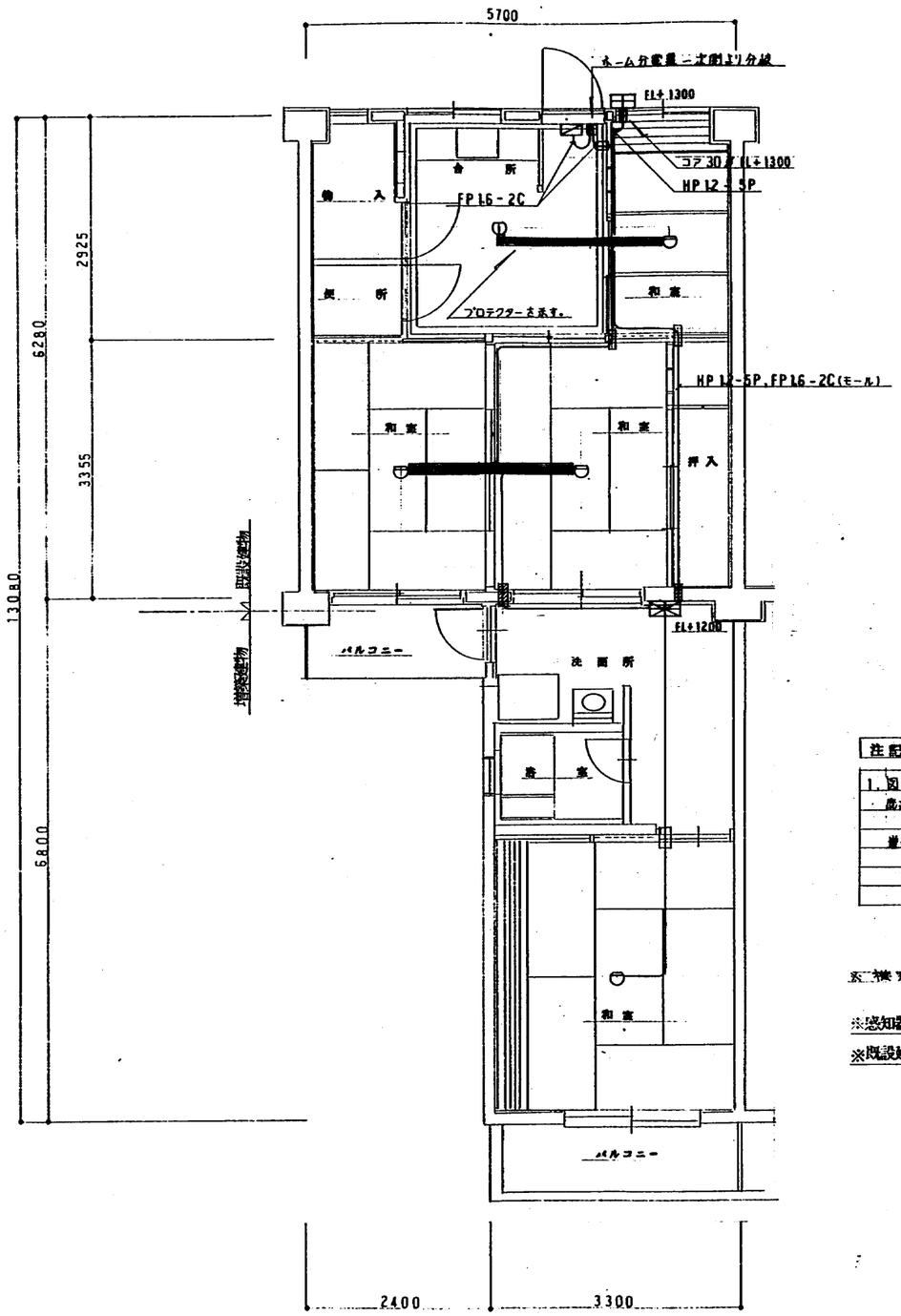
凡例

記号	名称	備考
	受信機	住宅情報盤 インターホン機能付
	子機表示器	
	熱感知器	差動式スポット型 ランプ付 2個
	〃	定温式 〃 〃 防水型
A	補助音響装置	スピーカー式
	電線	PVC 線
	表示灯	AC 24V 20mA
	電鈴	DC 24V 10mA
	コンクリート埋込	
	ドアホン	13×7用 ランプ式 DC 24V
	ホーム分電盤	
	木部露出	

※消防法で定める住戸用自火報を準拠とする。

※ 感知器配線は AE 1.2-4C とする
* 配線は本体内いんぺい を原則とする。
* 詳細はプロテクターにて使用。

府営住宅 2 年度設計図		5号棟 型				
団地名	向日町	1戸当り本数				E 23/24
工事区分	電気設備工事					
図名	住戸用自火報	縮尺	—			
設計	京都府土木建築部住宅課	所長	主幹	係長	調査	設計
	平成 元年 9月 日					
トレース	平成 年 月 日					



注記事項

1. 図中明記なき配線の施工方法は下記の通りとする。
既設建物部分 ..... 廻り縁に添ってエフモール保護
増築建物部分 .... 天井内インペイ

※機器等仕様は下記仕様による。

※感知器配線はAE1.2−4Cとする。

※既設建物部分の配線はエフモールにて保護する。

府営住宅 2 年度設計図		5 号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	電気設備工事				E24/24	
図名	住戸用自火報	縮尺	1/50			
設計	東都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

給排水衛生設備工事　特記仕様書

1. 仕様書の適用範囲

本工事の仕様は特記仕様書に記載してある事項の他は全て公共住宅建設工事共通仕様書（平成　元　年版）による。

2. 優先順位

本工事の優先順位は次のとおりとする。

① 現場説明書　② 特記仕様書　③ 設計書（記入文字優先）　④ 共通仕様書

3. 使用材料、使用器具

別表 I による。

4. 施 工

本工事に先立ち施工図を作成し、監督員に提出し書面をもって通知し承認を受けて着手する。又設計図書の内容に疑義が生じたときは監督員の指示による。諸官庁への申請手続き、各種試験検査の手続等は請負人にて行ない、その費用は全て請負人の負担とする。

5. 写真

隠ぺい工事箇所及び監督員の指示する箇所については工事写真を、工事竣工時には竣工写真を撮影し、キャビネ版にて引伸ばし原版と共にアルバム等に整理のうえ提出すること。

6. 工事概要

(A) 給排水衛生設備工事

(1) 住戸給排水撤去工事

給水：図示の如く既設給水様引管の分岐より各戸への給水設備の撤去工事を行なう

排水：図示の如く住戸内排水管　の撤去工事を行なう。穴埋、補修を含む。

衛生器具：図示の衛生器具の撤去を行なう。（洗面器、大便器、給水ヨラン、再使用する既設便器ロータンク内部金物取替に伴なう内部金物一式等）躯体部補修を含む。

(2) 共用　排水管撤去工事

排水：流可排水立管、バランダ排水立管（2系統とも撤去）、便所汚水立管（2系統とも撤去）の設計図に示す範囲の撤去工事の一切を行なう。穴うめ工事を含む。

(3) 住戸給排水衛生設備工事

給水：既設給水様引管　より中の住戸内給水設備工事の一切を行なう。尚メーターは所水量計の指示するものを使用し前使の止水栓、ストップ弁は新設とする。

排水：各排水トラップ・接続部（流室ユニットは排水管（建築工事）接続部）から排水立管接続までの工事の一切を行なう。1階雑排水については別系統とする。

衛生器具：新設便所に洋式型洗浄便器（30ヵ所、増築住戸共）を設置する。又浴槽化粧台（BL）各水栓類の取付及び既設便器のロータンク内部金物の取替を行なう。

(4) 共用　排水設備工事

排水：建物内排水通気立管から屋外排水配管までの工事の一切を行なう。なお既設管を再利用する。排水管は工事に先立ち薬品洗浄を実施すること。なお洗浄液の公共下水浄化槽への流入がないよう施工すること。

~~(5) 換気設備工事~~

~~増築改善住戸住所に~~ ~~[illegible]~~ ~~用換気扇を設置し外壁工事等の切を含む。~~

(B) ガス設備工事

(1) 屋内ガス設備撤去工事

図示の如く既設ガス立管の分岐より各戸へのガス配管設備の撤去工事の一切を行なう。

但し和室下の配管は、7戸1改善住戸は現状のまま、増築改善住戸は撤去とする。尚既設立管は塗装工事を行ない、絶縁ソケットを切り込む事。

(2) 住戸ガス設備工事

既設ガス立管より分岐し住戸内ガス設備工事の一切を行なう。

(3) 浴槽設置工事

浴槽（FRP、BL）、バランス釜の新設工事の一切を行なう。点検、調整を含む。

公営住宅 2年度設計図		5号 棟					製
団地名	鶴見台	1戸当り				縮	
工事区分	給排水衛生設備工事	延面積					W 1/13
図名	特記仕様書 (1)	検図				縮尺	—
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主任	係長	図面	設計	
	昭和　年　月					作図	
トレース	昭和　年　月						

7. その他

(1) 本工事に使用する資材器具等は全て見本品を提示し所監督員の承認を受けたうえで使用すること。

(2) 所監督員が不良と認めた施行箇所については即時改修に着手すること。又手直しが完了した時は所監督員の検査を受けること。

(3) 本工事竣工時には、建物内施設が正常に作動するよう点検調整するとともに、その結果を文書で報告すること。(尚本報告書には今回改修しない既設設備も含むものとする。)

(4) 本工事竣工時には水道管の洗管を実施すること。清掃洗管に伴う水道料金他一切は本工事に含む。

(5) 保温工事、塗装工事の工事範囲は別表2のとおりとする。

(6) 水道工事は向日市公認業者により施工する事。

(7) 図面にBLと記入された部品はそれぞれBL部品を使用すること。

(8) 竣工図は現場施工図を整備し竣工図として2部製本のうえ提出すること。

(9) 竣工検査後水道メーターの検針表を2部提出すること。

(10) 本工事における提出書類は京都府工事監督要領による。

(11) 既設配管はダイヤモンドカッター貫通とし壁床等の補修仕上げ、配管施工後の完ぺき下地補修等を行なう。

(12) ガス工事は施工前に大阪ガスの確認をうけける事。

(13) 撤去工事に伴う配管バルブ等 ［illegible］関係法規に基づき適切な処置を行い場外搬出自由処分とする。

別表 1

使用場所	名称	使用器具	数量 2戸1改善	数量 増築改善
各戸メーターボックス	メーター	メーター20A 水道事業管理者所有	15	15
	リング・バルブ	20A	15	15
	ストップ・弁	JIS 10K 20A	15	15
水栓	流可水栓	立形自在水栓 泡沫式13A 水切根部付金物使用	15	15
	風呂水栓	自在水栓 泡沫式13A ユニット部付金物使用	15	15
	洗濯水栓	横水栓 吐水口回転型(ホーム水栓)13A 座付エルボ使用	15	15
洗面所	洗面化粧台	500型BL製品 Sトラップ	15	15
便所	(1) 洋風便器 (新設) BL製品 洗浄し	密結型洋風便器 (防露式手洗付ロータンク, BL製品) ビニール製ベンド管、他附属品一式共 紙巻器含む (ワンタッチ仕様表) ふた付便器、床上排水 節水型	15	15
	(2) 洋風便器 (既設品使用) ※洗浄後戸使用	既設便器、ロータンク共現状のまま使用 F.F.L ロータンク内部金物(止水栓、ヘリューズ管 手洗付 ホールクップ、フロート弁、ハンドル) スパット、洗浄管、フタ付便座は取替とする。 ベンド管も取替える事(ビニール製)、紙巻器含む(同上型)	15	—
住戸内	給水管	HIVP・一部VLP		
住戸内及び共用部分	排水管	SGP-(W) 及び VP		
〃	汚水管	CIP(ワンダッテ継手)		

別表 2

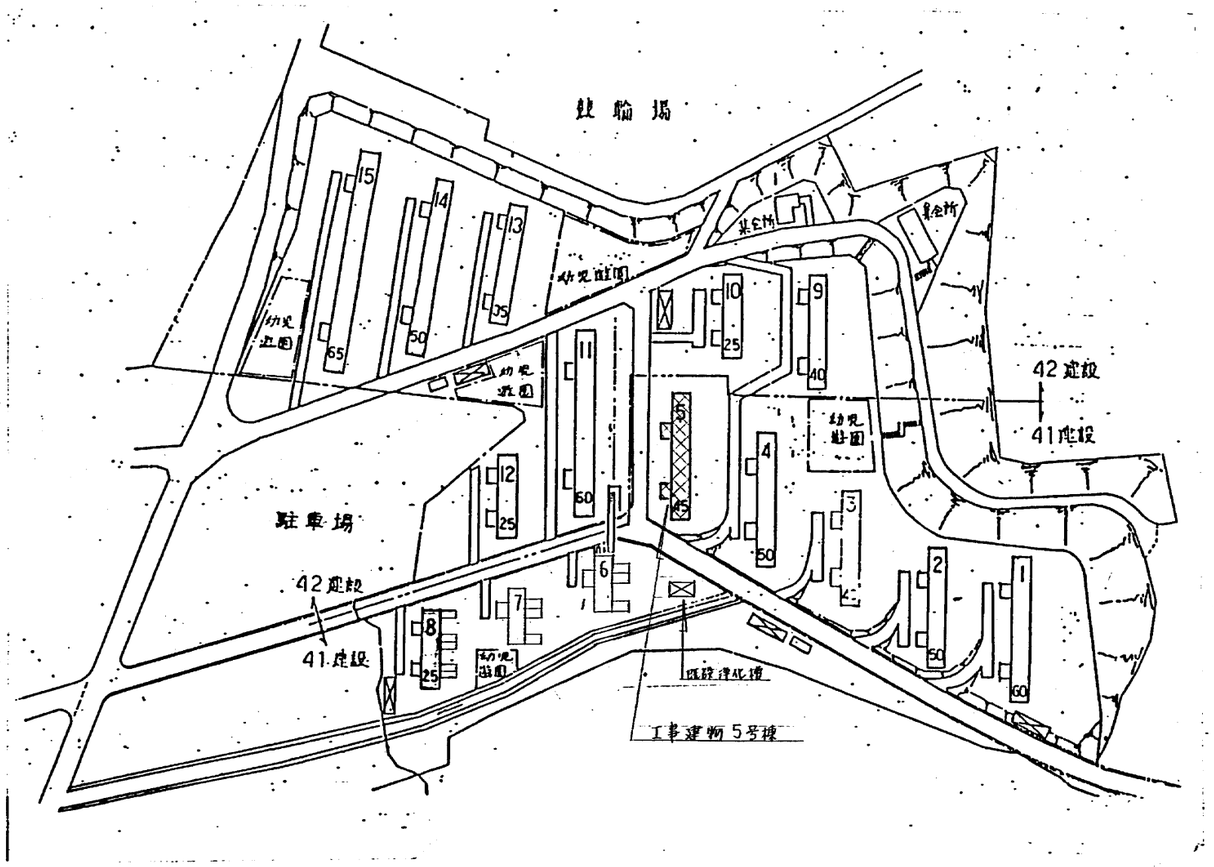
工事区分	箇所	施工内容
塗装	雑排水立管(SGP-W)	OP 2回塗 さび止め プライマー1回
	汚水立管(CIP)	〃 〃 〃
	ガス立管(SGP)	〃 〃 〃
	通気立管(VP)	〃
防蝕	給水管	VLP: 防食テープ2回巻 (埋内共) HIVP: アルミテープ巻 (床木材接触部のみ)
保温	メーターボックス内給水管 (メーター以保温不要)	ポリスチレンフォーム保温筒20mm + 粘着テープ + アルミガラスクロス ※配管VLP
	廊下裏出部	同上 + 原紙 + 綿布
	5階天井内通気管	フォームポリスチレン保温筒 20mm + 粘着テープ + アルミガラスクロス

別表 3

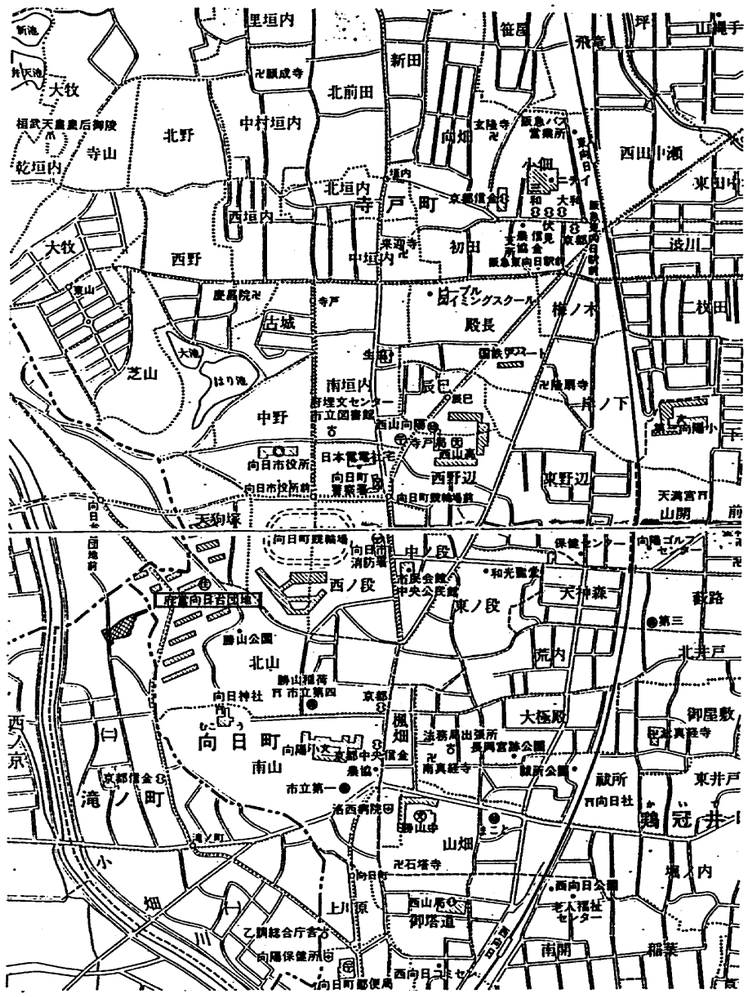
ガス工事は大阪ガス仕様による

				数量
各戸メーター		M-3号 鉄コック 25A (メーターは大阪ガス支給品)		
ガスコック	増築改善	台所	Y型ホース(151-506)、T型可とう管コック(151-628)、LAカップ(151-544)	15
		和室	壁用ボックスコック(151-486) × 2ヶ所 (1ヶは既設品撤去の上新設)	
		浴室	BF型可とう管コック(151-635) 強化ゴム管 13φ共	
	2戸1改善	台所	Y型ホースコック(151-506)、壁用ボックスコック(151-486)	15
			I型可とう管コック(151-628)	
		和室	壁用ボックスコック(151-486) × 2ヶ所 (既設品撤去の上新設)	
		浴室 洋室	BF型可とう管コック(151-635) 強化ゴム管 13φ共 壁用ボックスコック(151-486)	
浴槽		FRP 800型BL ふた付、一式金モフロン		30
ガス管		大阪ガス仕様		
バランス釜	増築改善	(31-540-1) 給排気筒、遮熱板、UB用脚共、BL製品		15
	2戸1改善	(31-542) 〃 〃 〃 〃		15

公営住宅 2年度設計図	5号棟	型
団地名	向日台	1戸当り 家賃額
工事区分	給排水衛生設備工事	特記
図名	特記仕様書 (2)	No. W-2/13 縮尺 —
設計	京都府土木建築部住宅課	課長 主任 係長 調査 設計
トレース	昭和 年 月 日	



配　置　図　S.1/1200

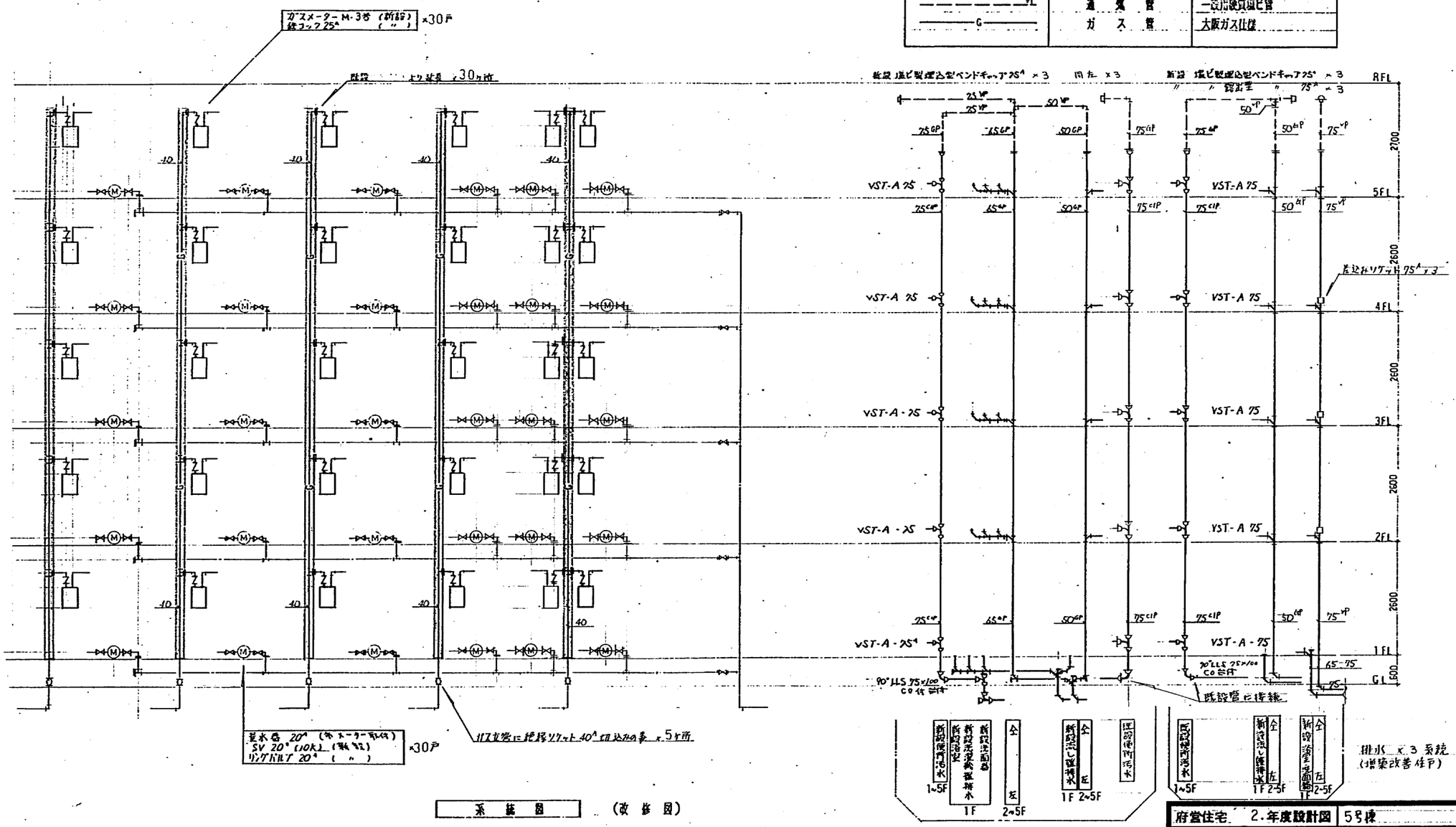


附近見取図

府営住宅　2　年度設計図		5号棟					型
団地名	桂坂	1戸当り床面積			No.		
工事区分	給排水衛生設備工事					W-3/13	
図名	配置図・附近見取図	縮尺	1/1200				
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計	
	年　月　日						
トレース	年　月　日						

凡例

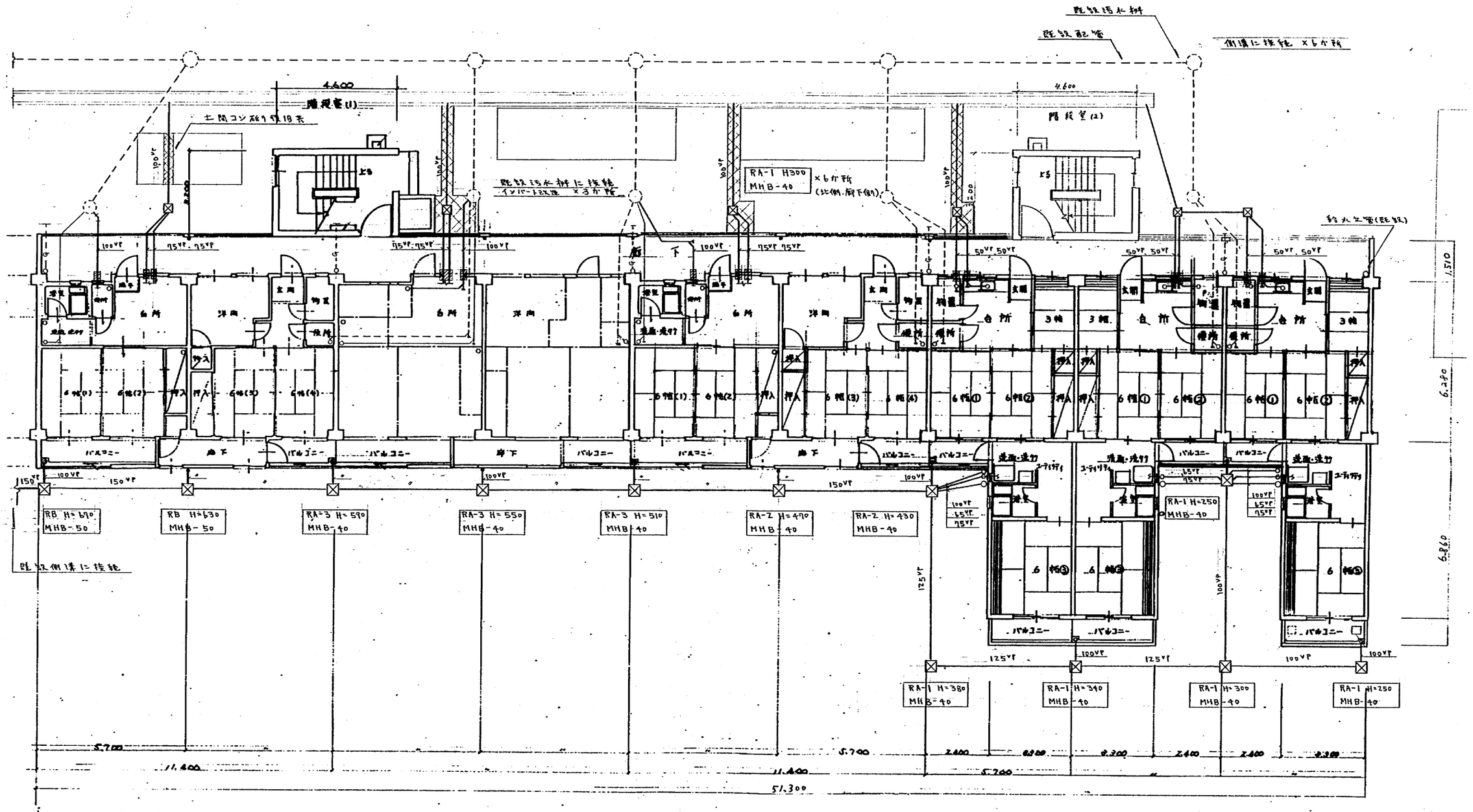
記号	名称	管材
HIVP	給水管	耐衝撃硬質塩ビ管
CIP	汚水管	鋳鉄管(ワンタッチジョイント)
SGP-W	排水管	水道用亜鉛メッキ鋼管
GP	通気管	炭素鋼鋼管(白)
VP	通気管	一般用硬質塩ビ管
G	ガス管	大阪ガス仕様



系統図 (改修図)

1. 記号 ■ は、巻板工事やり替部を示す。
2. 5階天井内通気管(新設部)には、巻板工事(排水防振仕様)を行う事。

府営住宅 2.年度設計図	5号棟 型				
団地名	伺日台	1/100 原図縮		No.	
工事区分	給排水衛生設備工事			W-4/13	
図名	系統図(改修図)	縮尺	—		
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	測量	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



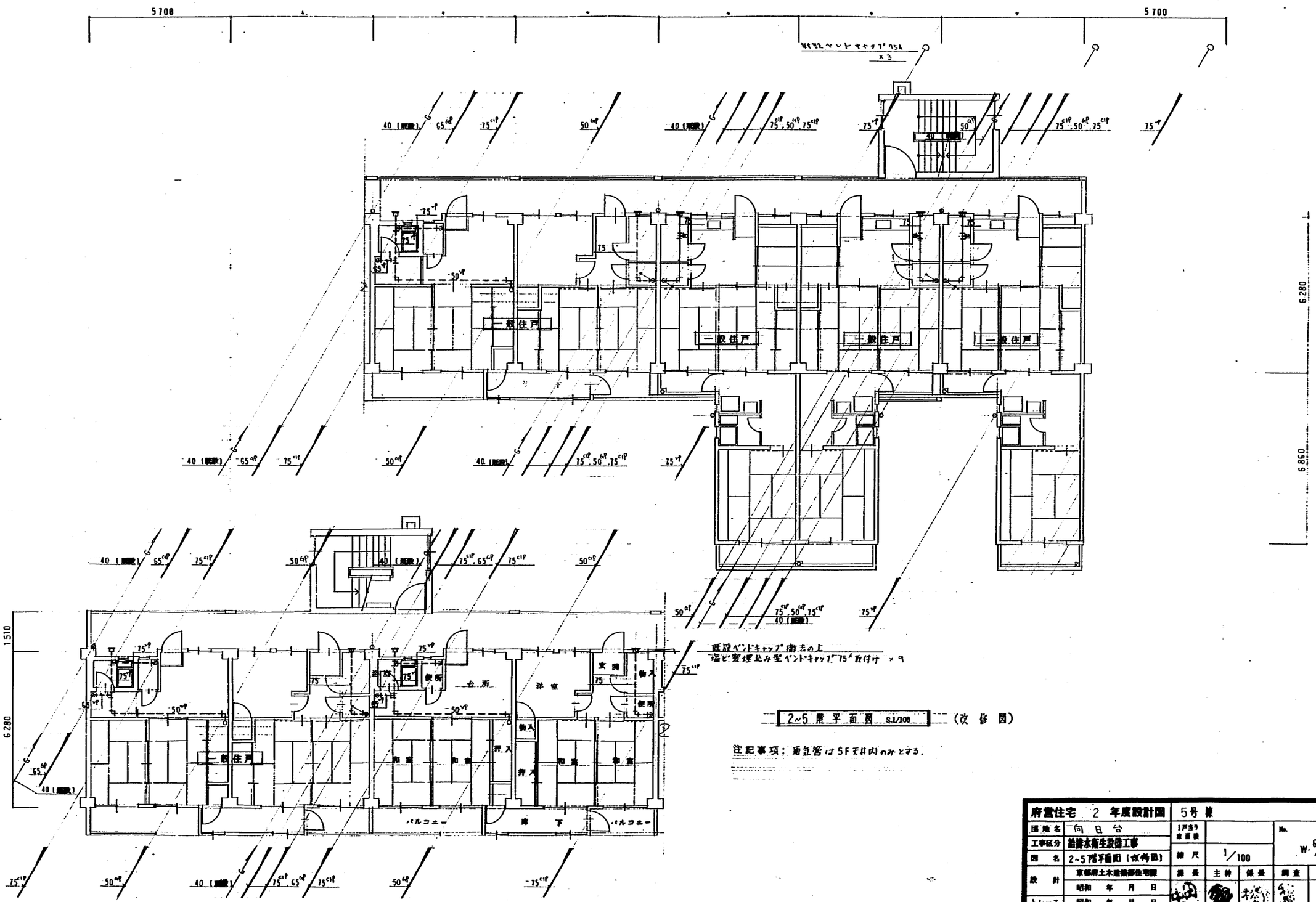
○ 概仕様は建設省標準図による。
○ ▨ はダイヤモンドカッター貫通部を示す。
○ ——— 新設管
○ - - - - 既設管(再使用)
○ ——— 〃 (撤去)
○ ▩ 土間コンクリート折り返し

1階

平面図 1/100

公営住宅 2年度 設計図			
京都府土木建築部住宅課	向日台団地		
課長	主幹	係長	調査

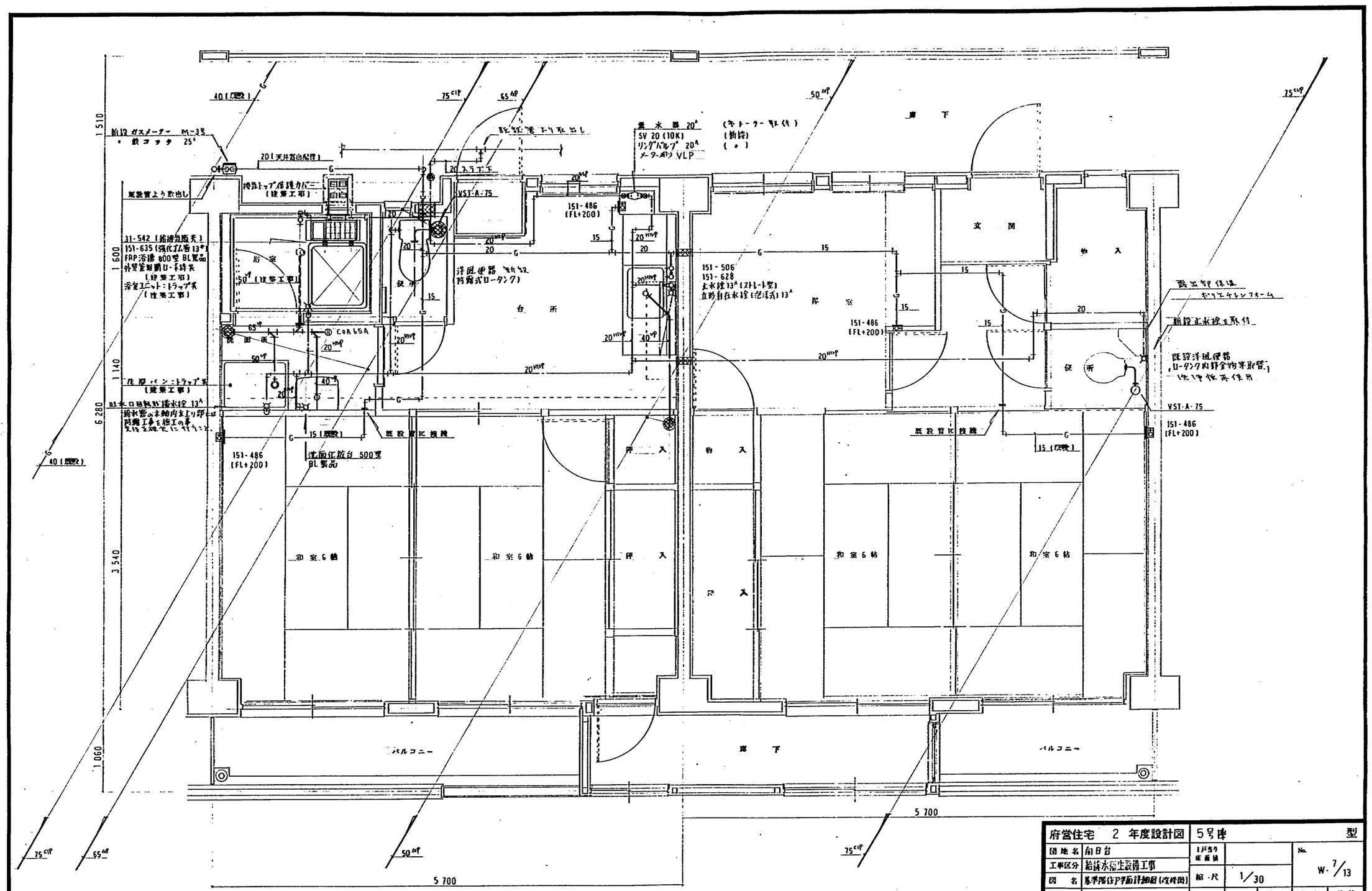
5号棟 NO. W 5/13



2~5層平面図 S.1/100 (改修図)

注記事項：通気管は5F天井内のみとする。

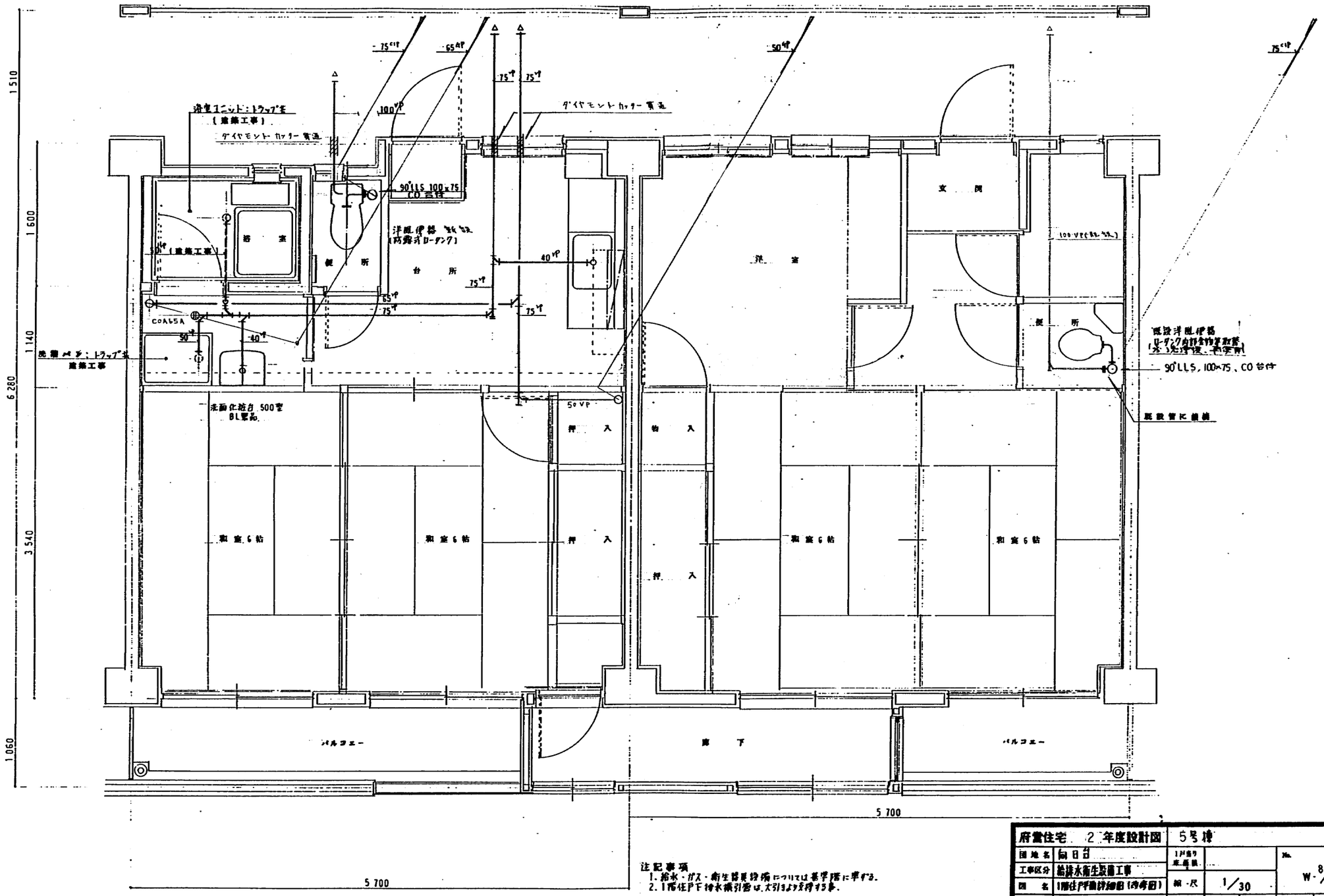
府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.		
工事区分	給排水衛生設備工事	縮尺	1/100	W-6/13		
図名	2~5階平面図（水衛図）					
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



基準階 住戸平面詳細図 S.1/30 (改修図)

注記事項 1. ▨部分は既設型ではなくダイヤモンドカッター製通線を示す。
2. 特記なき限り配管は床組内配管とする

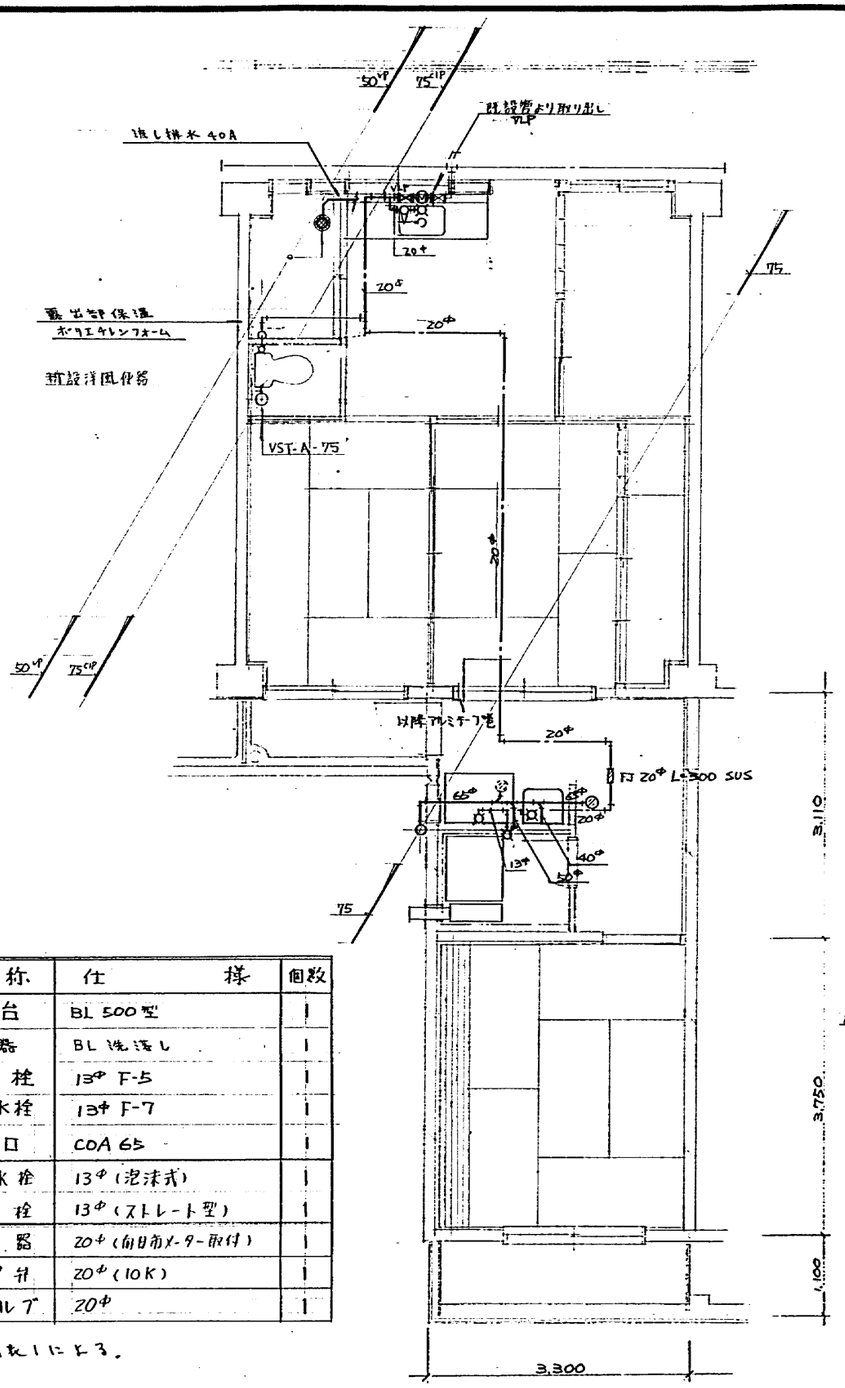
府営住宅 2 年度設計図	5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積		No.	
工事区分	給排水衛生設備工事			W-7/13	
図名	基準階住戸平面詳細図(改修図)	縮尺	1/30		
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日				
トレース	昭和 年 月 日				



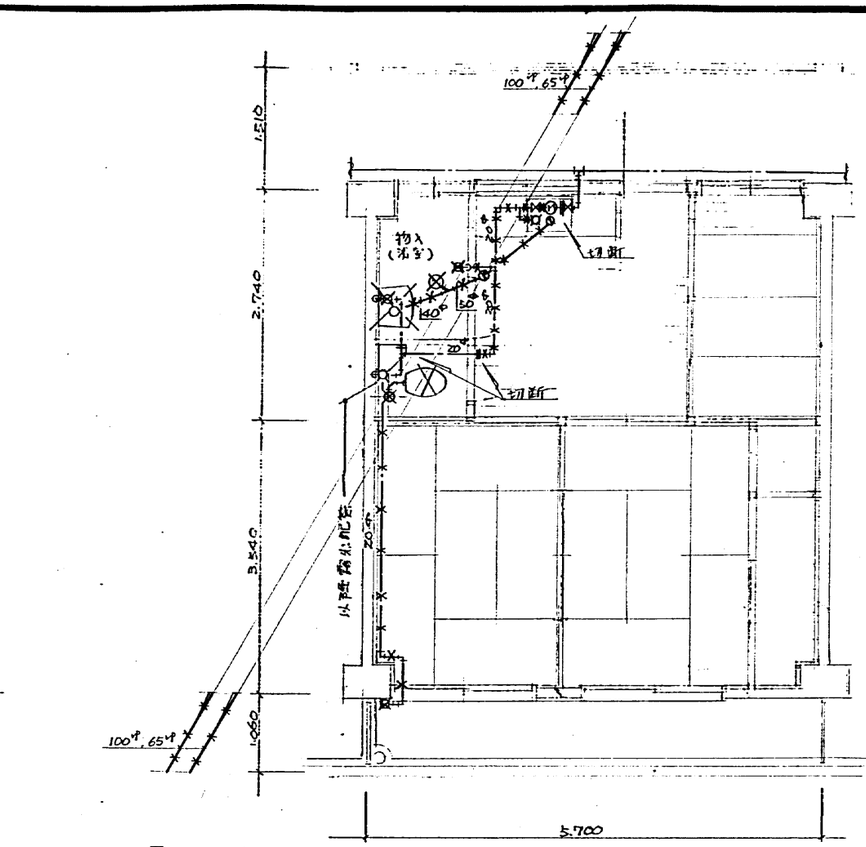
注記事項
1. 給水・ガス・衛生器具設備については基準図に準ずる。
2. 1階住戸下排水横引管は、太引きとする事。

1階住戸平面詳細図 S.1/30 （改修図）

府営住宅 2 年度設計図	5号棟				型
団地名	仁和日台	1戸当り 延面積		No.	
工事区分	給排水衛生設備工事				W-8/13
図名	1階住戸詳細図（改修図）	縮尺	1/30		
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



平面図 S:1/50 （改修図）：増築改善



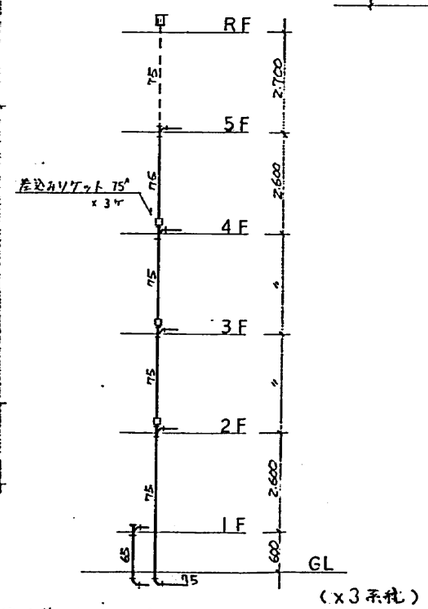
撤去工事

1. 既設物入（浴室）内の洗面器、床排水金物、同排水管（立管共）及び自在水栓の撤去。

2. 既設流しの自在水栓、排水管 ㌔ 水道メーター、両側止水栓 ㌔ 大便器 ベンド管・ロータンク・汚水立管 の撤去とする。撤去後の穴理の補修を含む。

~~~~ 撤去を示す。
給水管は SGP。 排水管は VP。

既設平面図 S:1/50 （撤去図）



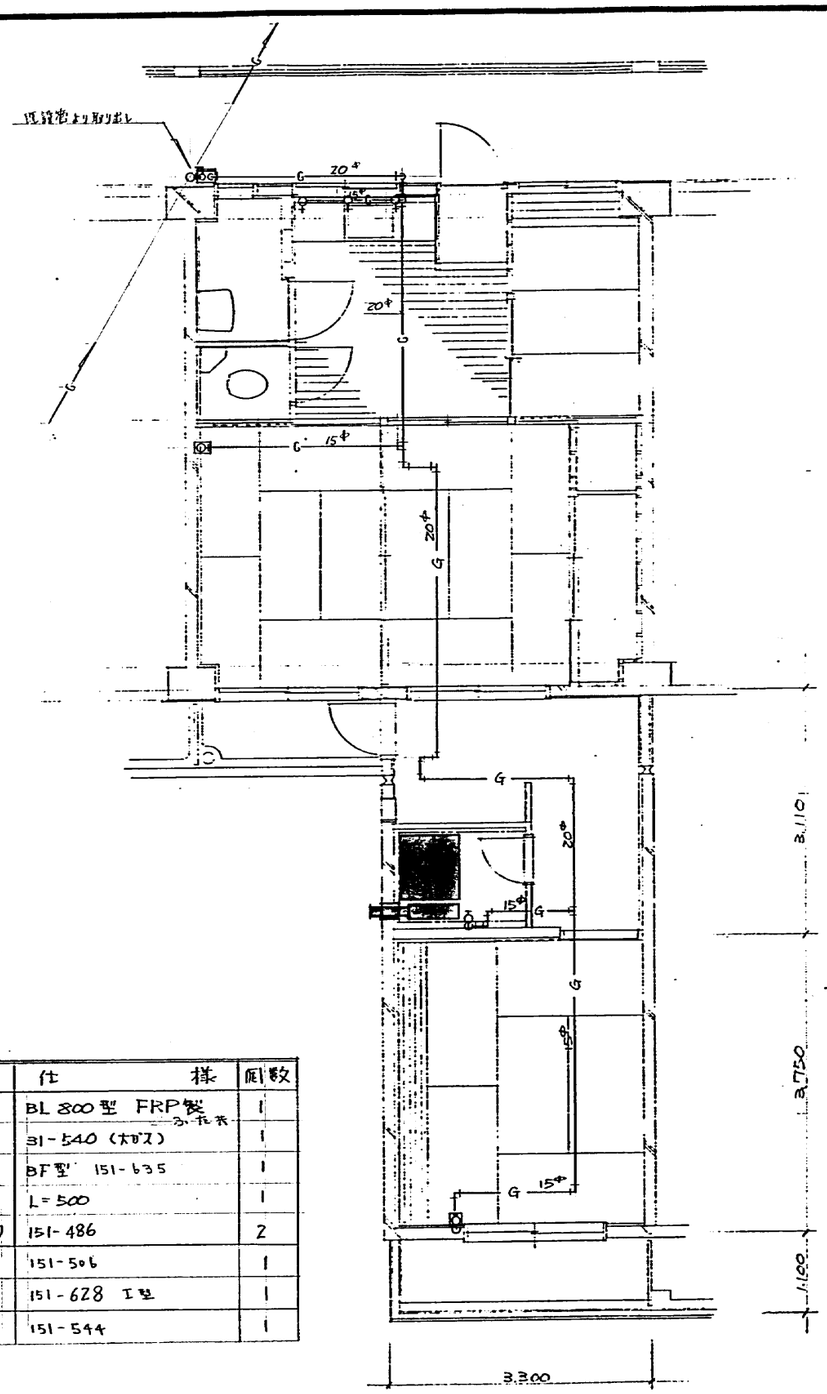
（x3系統）

給排水立管系統図

名称	仕様	個数
化粧洗面台	BL 500型	1
洋風便器	BL 洗落し	1
自在水栓	13φ F-5	1
万能ホーム水栓	13φ F-7	1
床上掃除口	COA 65	1
立形自在水栓	13φ（泡沫式）	1
止水栓	13φ（ストレート型）	1
量水器	20φ（向日市メーター取付）	1
ストップ弁	20φ（10K）	1
リングバルブ	20φ	1

詳細は、別紙による。

府営住宅 2年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り床面積			No.	
工事区分	給排水衛生設備工事				W-9/13	
図名	増築改善 平面図：給排水	縮尺	1/50			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和63年2月 日					
トレース	昭和 年 月 日					
~~~~

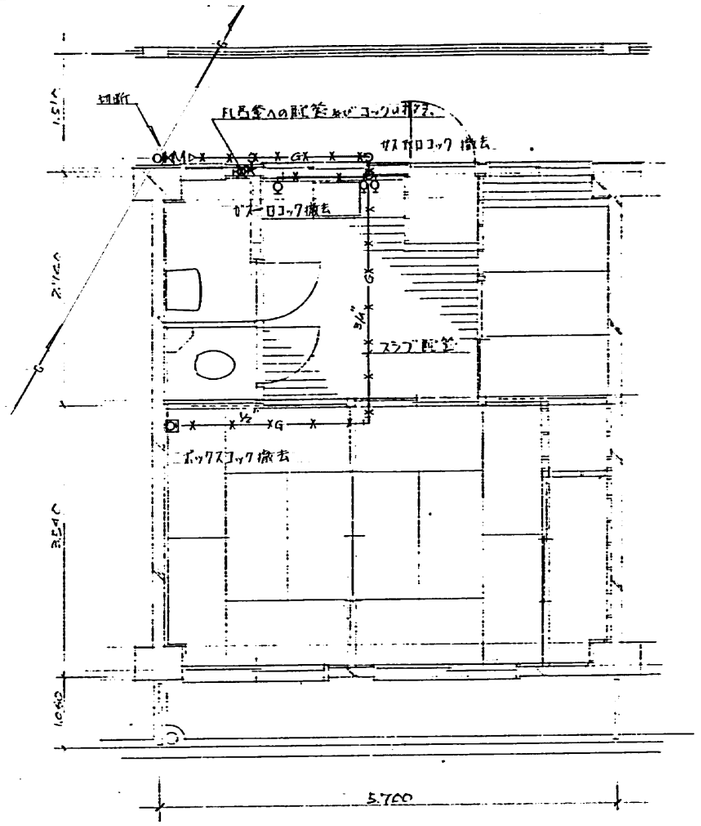


平面図 S:1/50

(改修図):増築改造

名称	仕様	個数
浴槽	BL 800型 FRP製	1
バランス釜	31-540 (大ガス)	1
可とう管コック	BF型 151-635	1
強化ゴムホース	L=500	1
壁付ボックスコック	151-486	2
Y型ホースコック	151-506	1
可とう管コック	151-628 エ型	1
LAカケットコック	151-544	1

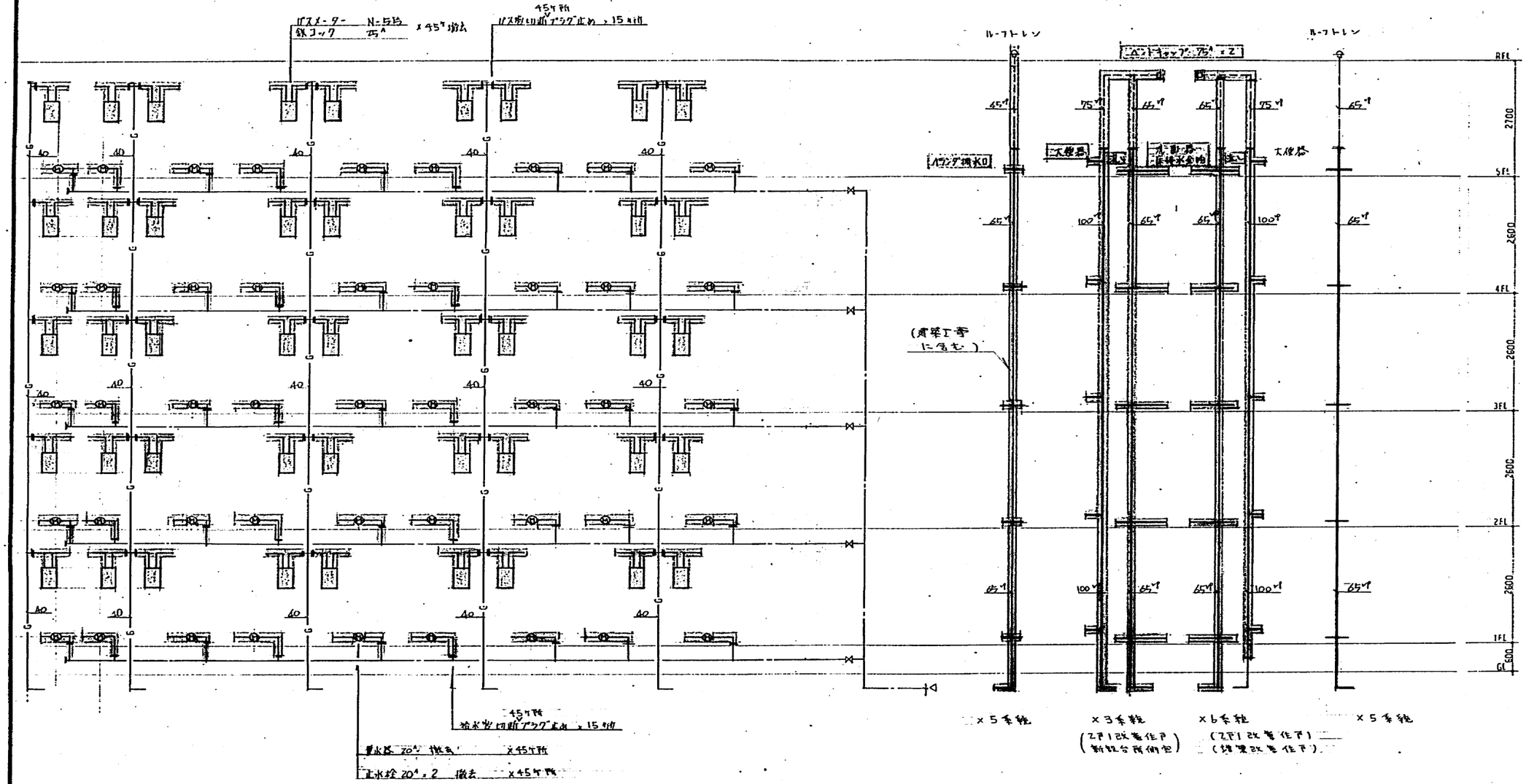
別表3参照



既設平面図 S:1/50

(参考及び一部撤去図)

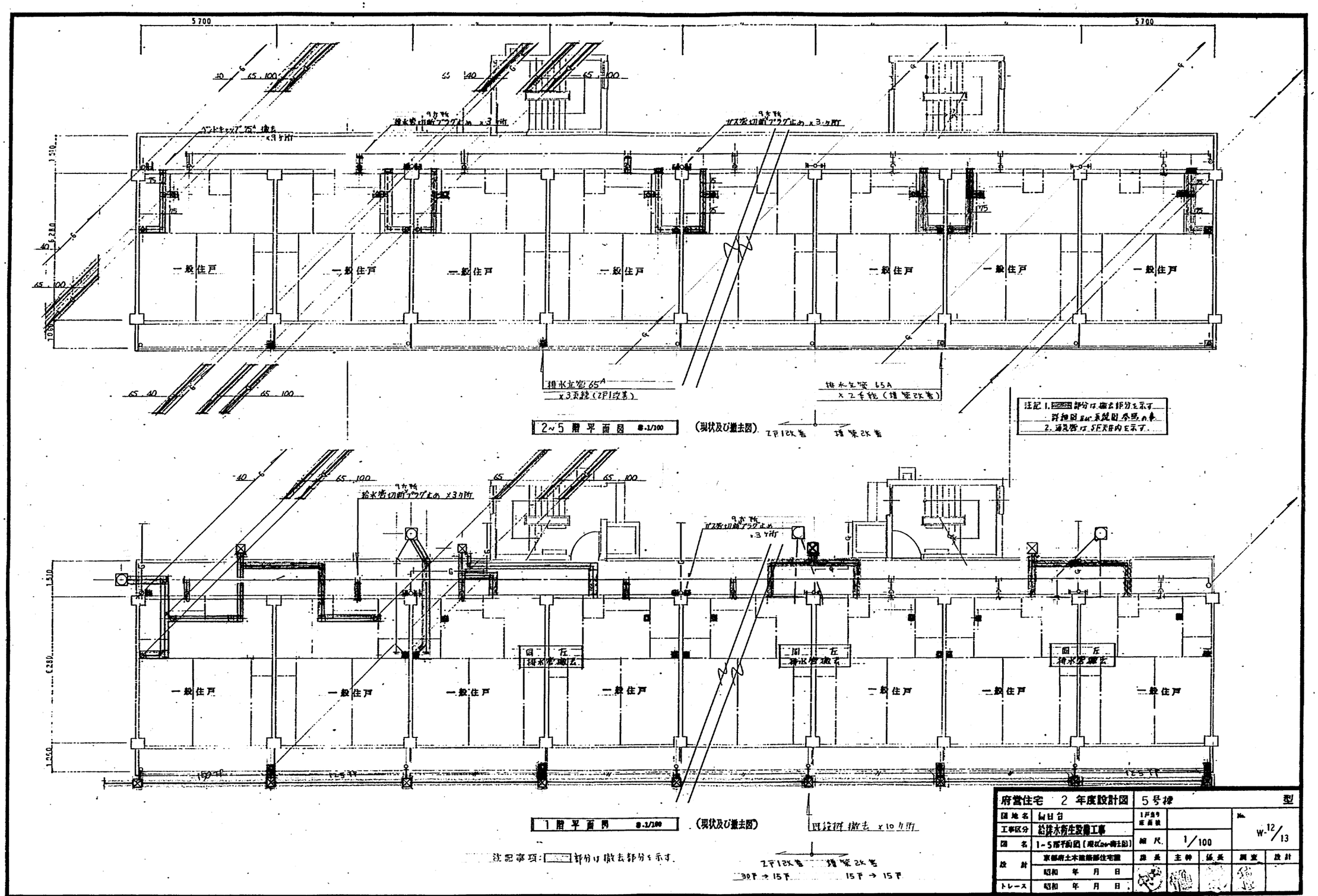
府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台	1戸当り延面積			No. W-10/13	
工事区分	給排水衛生設備工事					
図名	増築改造平面図:ガス	縮尺	1/50			
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



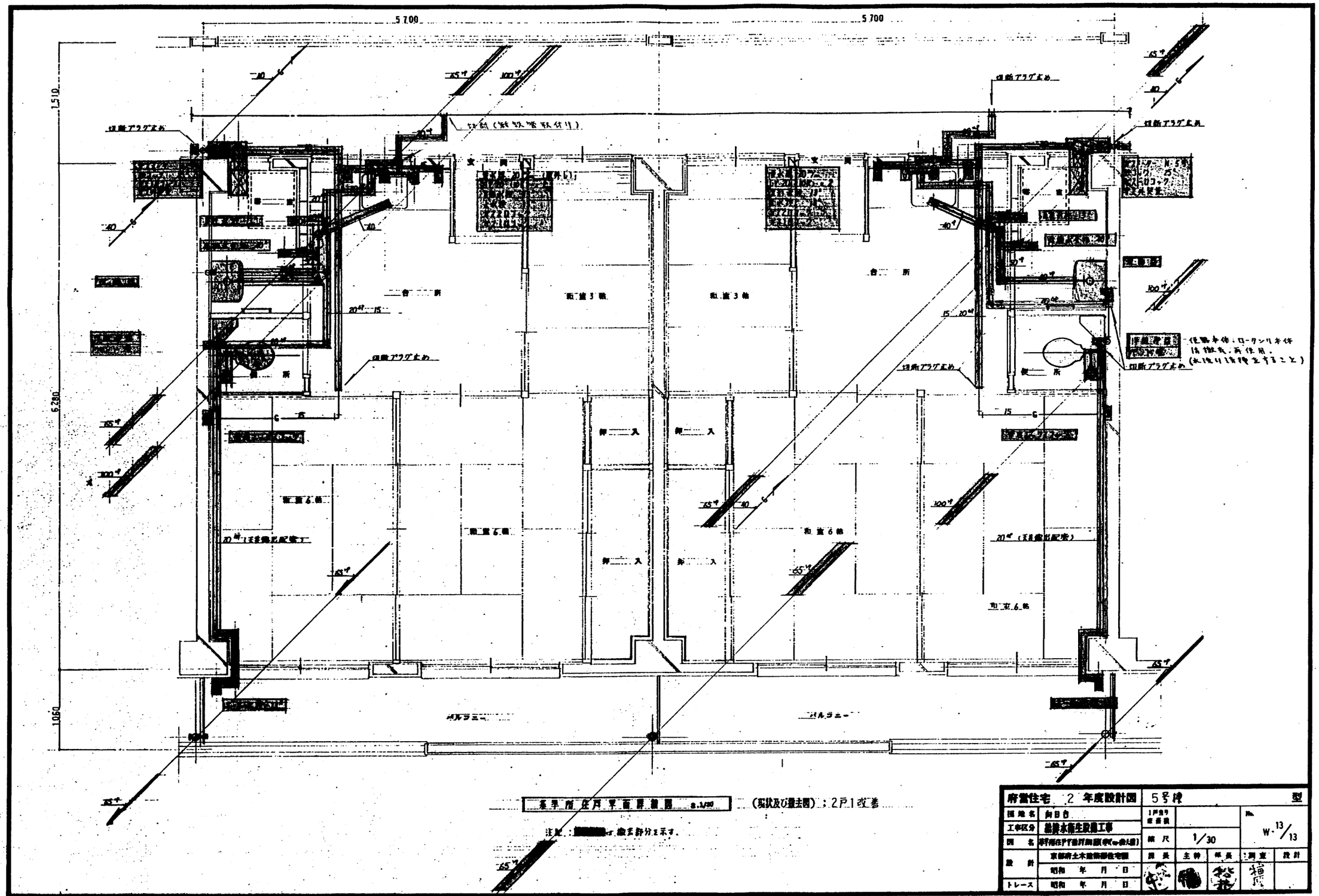
系統図 (現状及び撤去図)

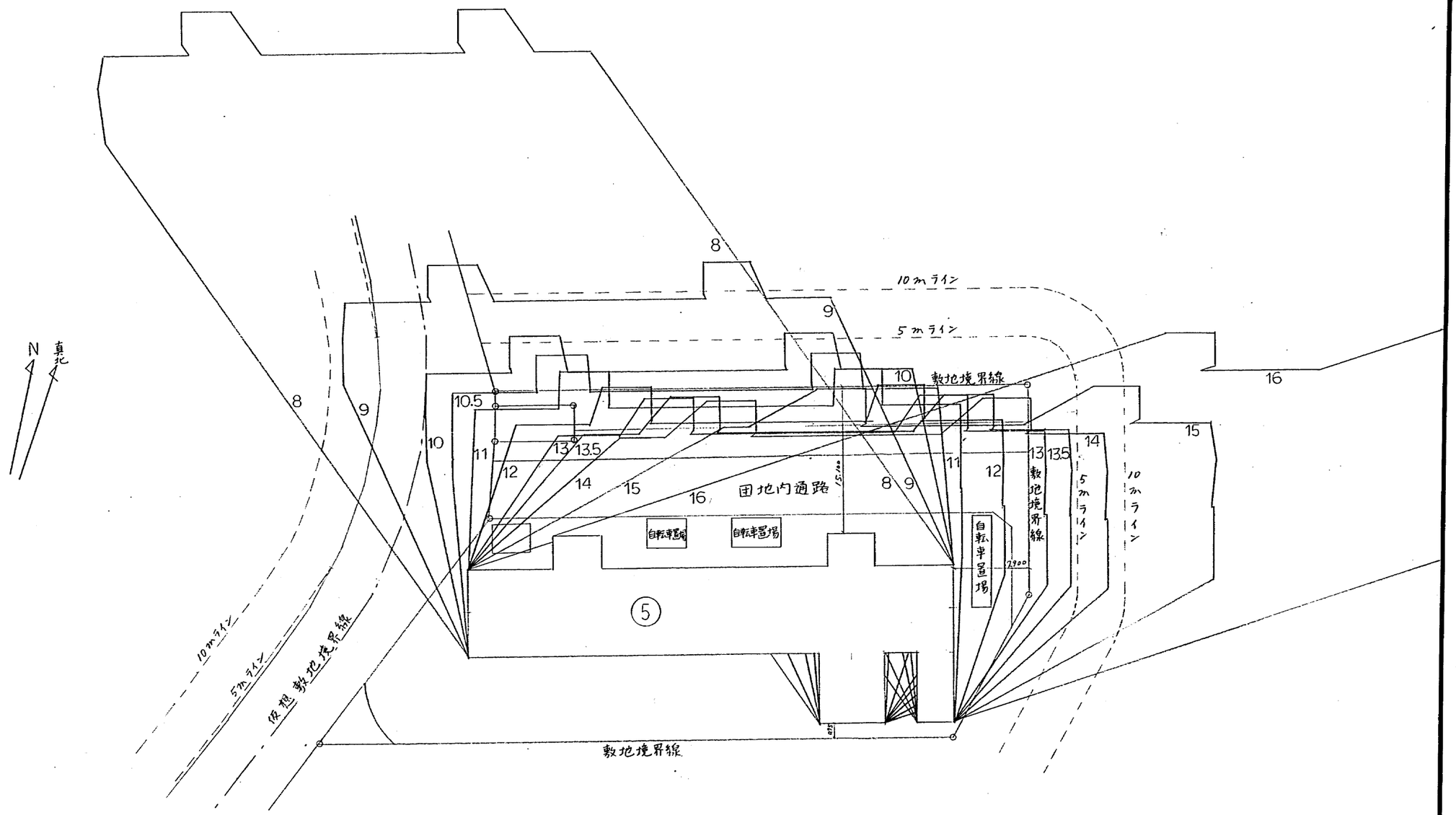
注記：[ ]部分は撤去部分を示す。

府営住宅 2 年度設計図	5号棟				型
団地名	向日台	1/50 原寸		No.	
工事区分	給排水衛生設備工事				W. 11/13
図名	系統図(現状及び撤去図)	縮尺	—		
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	測定	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					

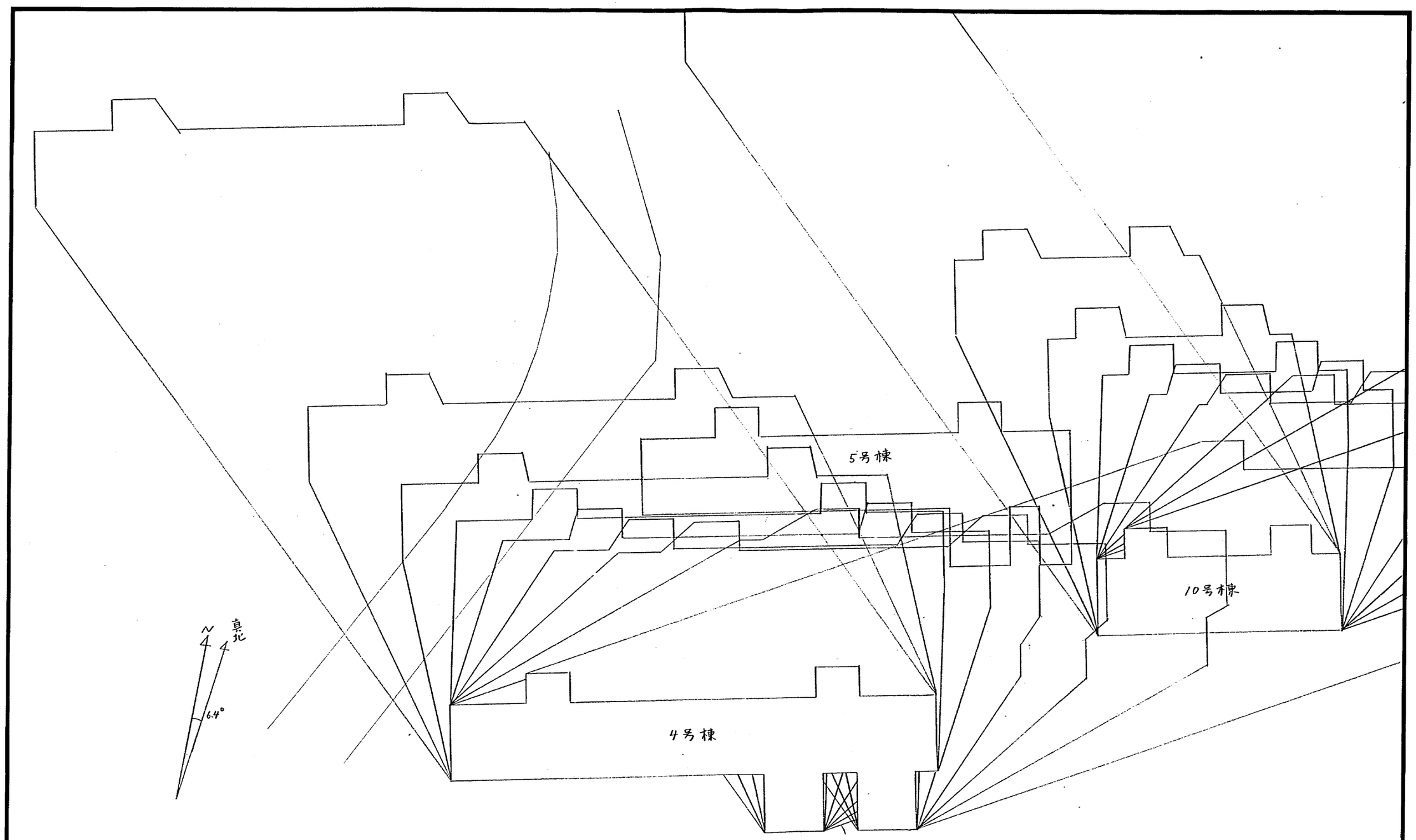


府営住宅 2 年度設計図		5号棟			型
団地名	桃山台	1戸当り床面積		No.	W-12/13
工事区分	給排水衛生設備工事	縮尺	1/100		
図名	1~5階平面図（現状及び撤去図）				
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					


5 700
5 700
1510
6 280
1050
切断プラグまめ
台所
和室3帖
和室6帖
玄関
便所
押入
バルコニー
(現状及び増築)：2戸1改造
府営住宅 2年度設計図
5号棟
型
W-13/13
1/30



府営住宅 2 年度設計図						型
団地名	向日台団地	1戸当り床面積			No.	
工事区分						
図名	日影図	縮尺	1/300			1
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					



日影図 1/300

府営住宅 2 年度設計図		5号棟				型
団地名	向日台団地	1戸当り床面積		No.		
工事区分	建築工事					
図名	日影図	縮尺	1/300			1
設計	京都府土木建築部住宅課	課長	主幹	係長	調査	設計
	昭和 年 月 日					
トレース	昭和 年 月 日					